

2018（平成30）年度  
**文学部履修案内**

**千葉大学文学部**

## 2018年度（平成30年度）文学部授業カレンダー

＜前期＞							
<b>授業期間：4/9～7/26（15週(15回)）</b> <b>試験・補講期間：7/27～8/2</b>							
一部、9月末までの間に実施される集中授業があります。							
（ターム制（8週）で行う授業日程については以下の色分けのとおり）							
	日	月	火	水	木	金	土
4月	1	2	3	4	⑤	6	7
	8	9	10	11	12	13	⑭
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
5月			1(木)	2(金)	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
6月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
7月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19(月)	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
8月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
9月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
30							

4月 ～ 9月	普遍教育ガイダンス(文学部新入生):4月2日(月) 文学部新入生ガイダンス:4月3日(火) 入学式:4月5日(木) 文学部2～4年次生ガイダンス:4月4日(水) 資格取得ガイダンス:4月5日(木) 新入生学生証交付、個別履修相談:4月5日(木) キャンパスライフと健康ガイダンス(文学部新入生):4月4日(水) 新入生対象TOEFL:4月14日(土) 5月1日(火):木曜授業日 5月2日(水):金曜授業日 7月19日(木):月曜授業日
---------------	--

＜後期＞							
<b>授業期間：10/1～1/30（15週(15回)）</b> <b>試験・補講期間：1/31～2/6</b>							
一部、3月末までの間に実施される集中授業があります。							
（ターム制（8週）で行う授業日程については以下の色分けのとおり）							
	日	月	火	水	木	金	土
10月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31(金)			
11月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20(金)	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	
12月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25(月)	26(金)	27	28	29
30	31						
1月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
2月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28		
3月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
31							

10月 ～ 3月	大学祭:11月1日(木)～11月4日(日)(授業は実施しない) 創立記念日:11月5日(月) 10月31日(水):金曜授業日 11月20日(火):金曜授業日 12月25日(火):月曜授業日 12月26日(水):金曜授業日 冬季休業期間:12月28日(金)～1月4日(金) 1月18日(金):大学入試センター試験準備(授業は実施しない) 平成30年度卒業式:3月22日(金)
----------------	--

ターム制授業の予備日
 ターム制授業の補講週間(6時限目)に実施、1～5時限目は通常授業

# 文学部へようこそ

千葉大学文学部に皆さんをお迎えできることを心から嬉しく、楽しみに思っています。

大学の授業は、4年間、決められたカリキュラムをただ繰り返しているように見えるかもしれませんが、実は、授業での日々のやりとりから新しい発想が生まれてくる場所です。この学部のように学生と教員の顔の見える関係においてはなおさらのことで、人と出会うことによって生まれる研究テーマがあり、誰と出会うかによって異なった、新しい研究が生まれることも多々あるのです。

人と人との出会いは決してなめらかで楽しいことばかりではありません。これから新しい環境で大学生活を始めようとする皆さんは、もしかしたら少し緊張していたり、孤独を感じていたり、あるいは新しい人間関係にストレスを感じていたりするかもしれませんが、人生にとって、そしてこれから大学で学んでいく上で、「他者」と出会うことは決定的に重要な意味を持っています。(念のため、ここで他者と呼んでいるのは、人に限りません。遠く隔たった時代や場所、未知の文化や言語、社会を含めてそう呼んでいます。)

どうぞ、これからの様々な「出会い」を存分に楽しんでください。多文化共生や他者理解といった今日的なテーマを解くための出発点はそこにあるといっても過言ではありません。自身と他者との発想に齟齬があること、お互いを簡単には理解しえないと気づくことは、実は、新しいしなやかな着想の宝庫なのです。古典を学ぶ、新しい言語を学ぶ、史料を読む、調査や実験の方法を知るといった文学部の基礎的で地道な作業は、想像力というアンテナを立てて「他者」を読み解く力を獲得していくことに他なりません。大学とはこれからの人生のなかでも、もっとも贅沢な場所の一つで、急いで一つの答えを見つけなくてもよいのです。ぜひ試行錯誤や失敗を繰り返して皆さんの思考を鍛えてください。

人文研究は専門に閉じている、社会との接点が見えにくいなどと言われることが時にありますが、皆さんはそうしたステレオタイプを軽やかに飛び越えて、しなやかで自由な発想で好きな勉強をしてください。そうすれば、こんなに生きることと直結している学問はないのではないかと、むしろ考え続けることで時に苦しくなるくらい学問が日常と結びついている、ということに気づくのではないのでしょうか。

文学部で学ぶことにどんな意味があるのか。

皆さんが、やりたいこと、好きな勉強をしていくなかに、おのずと答えが見つかるはずです。

ようこそ文学部へ。

皆さんを心から歓迎します。

これからの大学生活が輝きに満ちた日々となりますように。

文学部長

米村千代

# 目 次

## I 履修に関する基本事項

1. 学籍について	5
2. 授業の履修について	5
① 学年度	5
② 授業時間	5
③ 単位の認定	5
④ 試験	6
⑤ レポート	6
⑥ シラバス	6
⑦ 履修登録	6
⑧ 補講	7
3. 成績について	7
① 成績評価	7
② 成績の通知	7
③ 成績に関する問い合わせ	7
④ GPA (Grade Point Average) について	7
4. 授業・履修・学生生活等に関わる通知	8
① 千葉大学Web メールシステム	8
② 千葉大学学生ポータル	8
③ 文学部掲示板	8
5. 公欠・臨時休講の取扱い	9
① 授業の公欠について	9
② 自然災害・交通機関のストライキ等に伴う臨時休講	10

## II 卒業に必要な要件

1. 在学年数	11
2. 卒業に必要な単位	11
3. 外国人留学生の卒業に必要な単位	13

## III 単位に関すること

1. 単位上限制	14
① 各コースの上限	14
② 上限の算定に含まれない科目	14
③ 上限を超えて履修登録が認められる条件	14

2. 特別な単位の認定	15
① 既修得単位認定	15
② 海外留学等による単位	15
<b>IV 科目区分について</b>	
1. 普遍教育科目	16
① 英語科目	16
② 初修外国語科目	16
③ 情報リテラシー科目	16
④ スポーツ・健康科目	16
⑤ 教養コア科目	16
⑥ 教養展開科目	17
⑦ その他	17
2. 専門教育科目	18
① 卒業要件として認められる科目	18
② 共通基礎科目	18
③ 専門科目	19
3. 卒業論文	20
4. 自由選択科目	20
<b>V 転コース・早期卒業制度</b>	
1. 転コース制度	21
2. 早期卒業制度	21
<b>VI コース・ナンバリング・システム、カリキュラム・ツリー</b>	
1. コース・ナンバリング・システム	22
2. カリキュラム・ツリー	22
<b>VII 副専攻・サーティフィケートプログラム</b>	
1. アジア・ユーラシアプログラム	23
2. 国際日本学	24
3. コミュニティ再生ケア学	24
4. 地域産業イノベーション学	24
<b>VIII 文学部人文学科設置科目一覧</b>	25
1. 共通基礎科目	26

2. 専門科目	29
① 行動科学コース	29
② 歴史学コース	35
③ 日本・ユーラシア文化コース	39
④ 国際言語文化学コース	43
3. 文学部が開講する司書科目	48
<b>Ⅸ 各種資格の取得</b>	
1. 教育職員免許状の取得について	49
① 取得できる教育職員免許状の種類	49
② 免許状取得に必要な学位	49
③ 免許状取得に必要な単位	49
④ 「教科に関する科目」一覧	54
⑤ 「教科に関する科目」の読み替え（平成27年度以前入学者対象）	60
⑥ 「教職に関する科目」の読み替え（平成27年度以前入学者対象）	65
⑦ 「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」の変更 （平成27年度以前入学者対象）	66
2. 学芸員資格の取得について	67
3. 司書資格の取得について	68
<b>X 事務手続きについて</b>	70
<b>XI 文学部教員名簿</b>	72
<b>XII 平成30年度時間割・教室割</b>	75
<b>案内図</b>	87

# I 履修に関する基本事項

## 1. 学籍について

文学部生は、「千葉大学学則」により、8年間の「在学」および4年間の「休学」（3年次編入学生については4年間の「在学」および2年間の「休学」）が認められています。授業を履修するためには、「在学」していることが必要です。

また、卒業には本学に4年以上（3年次編入学生については2年以上、早期卒業制度（V-2、早期卒業制度参照）適用者については3年以上）「在学」することが必要です。「休学」や「停学」は「在学」期間に含まれません。詳細についてはⅡ-1 在学年数を参照してください。

## 2. 授業の履修について

文学部生は、「千葉大学学則」、「千葉大学普遍教育等履修細則」、「千葉大学文学部規程」（以上は千葉大学ホームページで検索できます）および入学年度の「文学部履修案内」にしたがって履修します。行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。

### ① 学年度

学年度は、文学部カレンダー（表紙裏参照）のとおり6タームに分かれています。授業は、ターム毎に完結するもの、2ターム連続で行われるもの等がありますので、各授業のシラバスで確認してください。

### ② 授業時間

各時限の開始・終了時刻は以下のとおりです。

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8:50~10:20	10:30~12:00	12:50~14:20	14:30~16:00	16:10~17:40	17:50~19:20

### ③ 単位の認定

単位は、指定された期間に履修登録（⑦履修登録参照）をおこなった科目について、原則として毎回授業に出席し、かつ一定以上の成績を取った場合に認定されます。

各時限の授業時間は上表のとおり90分間ですが、予習・復習等の時間を含め2時間の学修をしたと見なされます。

同一科目は1度しか単位認定されません（科目名末尾符号が異なるものは別科目とみなします）。授業科目によっては、2つ以上の科目をセットで受講すること、連続したタームで継続して受講することなどが求められるものがありますので、シラバスで確認してください。

特別な単位の認定については、Ⅲ-2. 特別な単位の認定を参照してください。



#### ④ 試験

文学部開講科目の試験においては、以下の規則が適用されますので十分留意してください。

- a. 試験の際は、必ず学生証を机の上に置くこと。
- b. 試験開始後30分以上遅刻したものは、原則として受験できない。
- c. 試験開始後30分以上経過しなければ、退出はできない。
- d. 試験中に不正行為、あるいはそれと疑われる行為をしてはならない。不正行為が認められた場合には、学則の定めるところにより懲戒処分の対象とする。

#### ⑤ レポート

授業でレポートを課された場合には、提出方法（千葉大学Moodle、レポートボックス等）を確認してください。

なお、盗用、剽窃等の不正が認められる場合には、懲戒処分の対象となることがあります。

#### ⑥ シラバス

各授業科目のシラバス（概要、目的・目標、授業計画・授業内容、評価方法・基準などの情報）は千葉大学ホームページのサイトで確認できます。

千葉大学シラバス <http://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/syllabus/index.html>  
(千葉大学トップページ → 在学生バナー → シラバス)

また、千葉大学学生ポータル（⑦履修登録参照）においても閲覧が可能です。

#### ⑦ 履修登録

授業を履修し単位を修得するには、事前の履修登録が必要です。千葉大学学生ポータルより登録してください。学生ポータルの利用方法は、『Guidance 2018』（普遍教育科目ガイダンス冊子）で確認ができます。ログインに必要なユーザー ID やパスワードについては、学生証とあわせて交付します。

なお、履修登録期間は下表のとおり「登録期間」および「修正期間」に分かれています。これらの期間は毎年変わりますので、普遍教育科目ガイダンス冊子または掲示等で必ず確認してください。

期間を過ぎての履修登録や取消は認められません。各自の責任において十分注意してください。特に、通年科目や複数ターム連続で開講される科目は、年度初めあるいはその科目が最初に始まるタームの履修登録期間においてのみ履修登録・取消が認められますので、登録漏れがないようにしてください。履修登録確定後は、必ず履修登録科目の一覧を印刷して保管してください。

また、学生ポータルでは登録ができない他学部開講の科目等については、担当教員の許可を得たうえで、「履修登録用紙（文学部学務グループにて配布します。）」に必要事項を記入し、履修登録期間内に文学部学務グループへ提出してください。

登録期間	科目の登録および取消しが可能
修正期間	登録期間に登録した科目の見直し（追加登録および取消し）が可能

集中授業（タームを通してではなく、特定の集中した期間に行われる授業）については、履修登録期間までに開講日程が決まっていないものがあります。その場合の履修登録手続きは、掲示にて通知します（4. 授業・履修等に関わる通知参照）。履修登録を希望する場合には、「履修登録用紙」に記入のう



え、掲示された期間内に文学部学務グループに提出してください。

なお、年次ごとに履修できる単位には上限が設けられていますので、Ⅲ－１．単位上制限を確認してください。

#### ⑧ 補 講

台風等により、全学で臨時休講措置がとられた場合には、原則として、当該日の授業の補講は予備日（文学部カレンダー（表紙裏）参照）に実施します。その場合、授業の時限・教室は、原則として通常どおりとなります。

なお、授業ごとに補講を実施する場合には、授業担当教員の指示に従ってください。補講が重複した場合には、欠席せざるを得ない授業について公欠に準ずる扱いとしますので、必ず事前に、文学部学務グループで手続きを確認してください。

### 3. 成績について

#### ① 成績評価

成績は、授業科目ごとのシラバスに明示された評価基準に基づき、次のとおり評価されます。

2－③単位の認定もあわせて確認してください。

成績通知表に記載されるのは「評語」のみです。

評語	秀	優	良	可	不可
評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59点以下
単位の認定	○	○	○	○	×

#### ② 成績の通知

成績通知の方法および期間については、掲示等にてお知らせします。（4．授業・履修等に関わる通知参照）。

#### ③ 成績に関する問い合わせ

通知された成績に疑義がある場合には、当該成績が通知されたターム直後の指定された期間に、問い合わせをすることができます。問い合わせ申請期間については、掲示にてお知らせします。問い合わせ申請書は指定様式がありますので、文学部学務グループ窓口で受け取ってください。

#### ④ GPA（Grade Point Average）について

千葉大学では、学習到達度をはかる指標としてGPAを算出し成績通知表に記載しています。GPAの算出方法は以下のとおりです。

$$(4.0 \times \text{秀の単位数}) + (3.0 \times \text{優の単位数}) + (2.0 \times \text{良の単位数}) + (1.0 \times \text{可の単位数})$$

総履修単位数（不可の科目を含む）

ただし、他大学で修得した単位互換科目、既修得認定科目および卒業要件外の科目はGPAの算出には含まれません。

履修をやめる科目の登録を削除せずにおくと、その科目が「不可」として評価されるためGPAに影響

響します。履修登録修正期間が終わる前に、必ず科目の削除を行ってください。転コース制度（V-1. 転コース制度参照）、早期卒業制度（V-2. 早期卒業制度参照）、奨学金申請、大学院進学、海外留学等、GPAが学業成績の指標のひとつとして利用される場合があります。

#### 4. 授業・履修・学生生活等に関わる通知

##### ① 千葉大学Webメールシステム

[https://cuacmsrv.chiba-u.jp/am\\_bin/amlogin](https://cuacmsrv.chiba-u.jp/am_bin/amlogin)

千葉大学Webメールシステムは、千葉大学統合情報センターが提供するウェブメールです。インターネットブラウザで利用できます。このメールシステムを利用するためのメールアドレスは入学時に付与され、文学部では学生証交付時にあわせて通知します。このメールアドレス宛てには大学からの重要なお知らせが配信されることがありますので、確認を怠らないようにしてください。システムの詳細については、統合情報センターのウェブサイトで確認できます。

統合情報センター メールシステム利用案内

[http://www.imit.chiba-u.jp/services/Giga/Mail/oshirase\\_mail.html](http://www.imit.chiba-u.jp/services/Giga/Mail/oshirase_mail.html)

##### ② 千葉大学学生ポータル

千葉大学学生ポータルでは、履修登録のほか、シラバス、休講情報、成績等を確認することができます。文学部掲示板（下記③参照）とあわせて定期的に確認してください。

学生ポータルへのログインには「利用者番号」が必要です。利用者番号は教育用端末のログインに使用するものと同じもので、文学部では上記①のメールアドレスとあわせて学生証交付時にお知らせします。

##### ③ 文学部掲示板

文学部では、授業や履修に関わる通知（履修登録、教員からのお知らせ、休講、教室変更など）や学生生活等に関する大切な案内（各種手続き案内、インターンシップに関する事など）は、文学部棟1階掲示板にてお知らせしますので、掲示を確認しなかったことにより書類の提出や手続きができなかったなどということがないよう、各自の責任において必ず確認してください。

掲示内容	場 所
教室変更、集中講義、資格取得に関する通知等（壁面） 休講情報（ホワイトボード）	文学部棟1階 正面入り口ホール
授業、履修、成績、各種ガイダンス、 卒業等に関する通知等	（文学部掲示板）文学部棟1階 102講義室外廊下
インターンシップ、奨学金、授業料、 厚生関係情報等	（文学部・法政経学部共通掲示板） 文学部棟1階103講義室外廊下

## 5. 公欠・臨時休講の取扱い

### ① 授業の公欠について

公欠とは、通学が困難となる事由が発生した場合に、実際に授業等に参加しなくても「出席」したものとみなす取扱いをする欠席をさします。

千葉大学で公欠事由として定めているのは、下表のとおりです。これに該当する事由で実際に授業を欠席する場合には、学務グループで検印を受けた「公欠届」を、表の「届の提出時期」までに、授業担当教員に提出する必要があります。「公欠届」の様式は学務グループで配布しますので、該当する「公欠事由」に対する「添付書類」を持参してください。

その他の事情によりやむを得ず授業を欠席する必要がある場合には、授業担当教員に相談をしてください。

区分	公欠事由	公欠期間	添付書類	届の提出時期
第一号	忌引き（二親等以内）の場合	一親等（父母等）及び配偶者：連続した7日間以内 二親等（祖父母・兄弟姉妹等）：連続した3日間以内	「会葬礼状」等	出席可能となった後一週間以内
第二号	学校保健法施行規則第18条に規定する伝染病*に罹患した場合、または感染したおそれがある場合	診断書等に記入されている出席停止期間（2か月を超えた場合を除く）	以下のいずれか ・医療機関発行の「診断書」又は「治癒証明書」 ・総合安全衛生管理機構発行の証明書等 ・総合安全衛生管理機構の証明印がある学生保健互助会給付金証明書の写し	出席可能となった後一週間以内
第三号	教育実習・介護等体験等のうち当該学生の所属する学部教育委員会等の長が必要と認めた場合	実習等に参加する期間		事前または出席可能となった後一週間以内
第四号	課外活動において、関東甲信越大学体育大会、東日本医学生体育大会等又は全国大会以上の大会に出場する場合	大会に出場する期間	実施要項、パンフレット等、日程や参加者等が確認できるもの	事前または出席可能となった後一週間以内

\*学校保健法施行規則第18条に規定する伝染病については、千葉大学「学生生活のために」（冊子）または文部科学省ホームページ等で確認できます。インフルエンザ、おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）、はしか（麻疹）、風疹、水ぼうそう（水痘）、百日咳などがこれに該当します。

第一種指定伝染病（エボラ出血熱、鳥インフルエンザ等）もしくは第二種指定伝染病（コレラ、赤痢、腸チフス等）に罹患した、またその疑いがあると診断された場合には、千葉大学総合安全衛生管理機構（043-290-2214）に速やかに連絡してください。

## ② 自然災害・交通機関のストライキ等に伴う臨時休講

台風などの荒天や、交通機関のストライキ等により、通学や授業実施が困難と判断される場合には、次のとおり授業を臨時休講とし、大学ホームページ、学生ポータル等でもお知らせします。電話での問い合わせは極力控えてください。

- 1) 自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴い、キャンパスの最寄駅（西千葉キャンパスの場合は、JR西千葉駅及び京成みどり台駅）を運行する全線の列車が運行停止となった場合
  - ・午前6時30分までに運行しない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
  - ・午前10時までに運行しない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
  - ・正午までに運行しない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
- 2) 台風等により、気象庁からキャンパスの所在地域（西千葉キャンパスの場合は千葉市稲毛区を含む地域）に「特別警報（高潮及び波浪を除く）」、「暴風警報」及び「暴風雪警報」（以下「警報」という）が発令された場合
  - ・午前6時30分までに警報が解除されない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
  - ・午前10時までに警報が解除されない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
  - ・正午までに警報が解除されない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
- 3) キャンパスの最寄駅（西千葉キャンパスの場合は、西千葉駅及びみどり台駅）を運行する全線の列車が運行停止とはなっていないが、台風の接近等により運行停止が見込まれる場合、又はその他の事由により通学及び帰宅が困難と判断される場合  
各学部等の状況などを勘案し、担当理事が決定する。

その他、学部の事情等により、臨時休講の判断をする場合があります。

## Ⅱ 卒業に必要な要件

本学に規定年数以上在学し（1. 在学年数参照）、卒業に必要な単位（2. 卒業に必要な単位参照）を修得し卒業研究を終了したことが認められた者には、学士（文学）の学位を授与します。

<平成29年度以前の入学生は、入学年度の履修案内により確認してください。>

### 1. 在学年数

卒業には、本学に4年以上（3年次編入学生については2年以上）「在学」することが必要です。「休学」や「停学」の期間は、「在学」期間には含まれません。千葉大学海外派遣留学制度等により学籍状態が「留学」となる場合には、「在学」期間に含まれます。なお、早期卒業制度（V-2参照）を利用する場合は3年以上の「在学」期間が必要です。

### 2. 卒業に必要な単位

（外国人留学生については3. 外国人学生の卒業に必要な単位を参照）

文学部を卒業するためには、表Ⅱ-1のとおり「普遍教育科目」、「(文学部) 専門教育科目」、「卒業論文」および「自由選択科目」について、それぞれ規定の単位を修得する必要があります。

表2-1は、あくまで卒業に必要な単位数であり、これを超えて履修することを妨げるものではありません。本学では履修証明（サーティフィケート）プログラム（Ⅶ参照）をはじめ、多様な分野の知識、技能、経験などを修得できる様々な学修機会が用意されていますので、積極的に履修してください。

それぞれの科目区分の履修については、Ⅳ-1. 普遍教育科目の履修、Ⅳ-2. 専門教育科目の履修、Ⅳ-3. 卒業論文、Ⅳ-4. 自由選択科目を参照してください。

また、行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。

(表Ⅱ-1)

科目区分 コース	普遍教育科目							専門教育科目			卒業論文	自由選択	卒業単位数
	英語科目	初修外国語科目	情報リテラシー科目	スポーツ・健康科目	教養コア科目	教養展開科目	計	共通基礎科目	専門科目	計			
行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	4~8	0~4	2	1~2	6	6~9	26	32	46	78	8	12	124
	8~10				<12~15>								
行動科学コース 先進科学プログラム 人間探求先進クラス	6~10	0~4	2	1~2	6	6~9	28	32	60	92	8	12	140
	10~12												

備考

- 英語科目と初修外国語科目は、合わせて最低8単位（先進科学プログラムについては10単位）が必要です。合計10単位（先進科学プログラムについては12単位）まで、当該区分の卒業要件として算入できます。
- 教養コア科目と教養展開科目の<12~15>は、3年次編入学生の履修要件を表します。教養コア科目及び教養展開科目をあわせて（またはいずれかのみで）12~15単位履修してください。

## (重要)

表Ⅱ-1のとおり、普遍教育科目では、各区分の必要最低単位を修得しただけでは必要な合計単位数を満たすことは出来ません。単位数に幅のある科目区分（情報リテラシー科目および教養コア科目以外）において調整し、合計単位数が26となるよう履修してください。



### 3. 外国人留学生の卒業に必要な単位

外国人留学生（私費外国人留学生入試により入学した学生）の卒業要件は下表のとおりです。専門教育科目については他の学部生と同様ですので、Ⅱ－2卒業に必要な単位もあわせて確認してください。

(表Ⅱ－2)

科目区分 コース	普遍教育科目								専門教育科目			卒業論文	自由選択	卒業単位数
	日本語科目	英語科目	日本事情科目	情報リテラシー科目	スポーツ・健康科目	教養コア科目	教養展開科目	計	共通基礎科目	専門科目	計			
行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	4～8	0～4	4	2	1～2	6	4～5	26	32	46	78	8	12	124
	8～10													
備考 日本語科目と英語科目は、合わせて最低8単位が必要です。合計10単位まで、当該区分の卒業要件として算入できます。														

(注意)

#### 1) 普遍教育科目について

- a. 日本語科目については、「日本語6\*\*」「日本語7\*\*」及び「日本語8\*\*」（\*は数字。科目により異なる）から4～6単位を履修してください。なお、日本語科目のうち2単位は、指定科目で振り替えることができます。詳しくは『Guidance 2018』【13】外国人留学生の履修案内を確認してください。
- b. 英語科目については、英語を母語とする者は英語以外の外国語を履修してください。
- c. 日本事情科目については4単位を履修してください（「日本事情科目」区分の科目を履修してください）。4単位を超える分については「教養展開科目」に振り替えることができます。

(重要)

表Ⅱ－2のとおり、普遍教育科目では、各区分の必要最低単位を修得しただけでは必要な合計単位数を満たすことは出来ません。単位数に幅のある科目区分（日本事情科目、情報リテラシー科目および教養コア科目以外）において調整し、合計単位数が26となるよう履修してください。

#### 2) 専門教育科目について

留学生向けに開講される「日本研究入門 a, b」を履修することができます。これらは所属コースを問わず、専門教育科目（共通基礎科目ないし専門科目（「講義科目」「演習・実習科目」））として認定されます。



### Ⅲ 単位に関すること

<平成29年度以前の入学生は、入学年度の履修案内を確認してください。>

#### 1. 単位上限制

文学部では学生の自宅学習を含む学習活動を活性化し、同時に厳格な成績評価を実施するため、履修登録できる単位数に以下のとおり上限を設けています。

ただし、3年次編入学試験によって入学した者については、この上限制度によらず履修を認めます。

##### ① 各コースの上限（T1-3：第1ターム～第3ターム，T4-6：第4ターム～第6ターム）

###### a. 全コース（行動科学コース先進科学プログラムを除く）

1年次		2～4年次	
T1-3	T4-6	T1-3	T4-6
23～25単位	21～23単位	20単位	20単位
(合計46単位まで)			

###### b. 行動科学コース先進科学プログラム（人間探求先進クラス）

1年次		2・3年次		4年次	
T1-3	T4-6	T1-3	T4-6	T1-3	T4-6
24～26単位	22～24単位	22単位	22単位	20単位	20単位
(合計48単位まで)					

##### ② 上限の算定に含まれない科目

次に該当する授業科目は、単位上限の算定には含みません。

- ・資格取得に関する科目のうち、教職に関する科目、学芸員及び司書に関する科目
- ・集中形式により開講される講義、演習および実習科目
- ・外国語検定試験による単位認定、海外派遣留学制度等による単位互換、既修得単位認定等による「認定」科目

##### ③ 上限を超えて履修登録が認められる条件

T1-T3（またはT4-T6）において、以下の条件を満たしている場合には、その直後のT4-6（またはT1-3）において原則として6単位まで超過して履修登録することを認めます。

###### a. 全コース（行動科学コース先進科学プログラムを除く）

- ・登録上限単位数の95%以上の単位を登録し、かつGPAが3.00以上であること

###### b. 行動科学コース先進科学プログラム（人間探求先進クラス）

- ・履修登録が認められた単位数の上限、またはその上限から1単位減じた単位数の卒業要件科目を履修登録していること

- ・履修登録した卒業要件科目の単位（T1-3においては通年開講科目の単位を除く）をすべて履修し、かつGPAが3.00以上であること

その他特段の事情により上限単位以上の履修を希望する場合には、履修に先立って学務グループへ相談してください。

## 2. 特別な単位の認定

本学入学以前に他大学等で修得した単位（既修得単位）および本学の海外派遣留学制度等に基づく留学により修得した単位は、審査により認められた場合、あわせて60単位まで、文学部の卒業要件単位として認定されます。

認定された科目の成績は「認定」の評価となり、GPAの算定からは除外されます。また、単位上限の算定にも含まれません。

### ① 既修得単位認定

入学時の指定された期間に限り申請が出来ます。1年生は普遍教育科目のみ、3年次編入学生は普遍教育科目および専門教育科目についての申請を受付けます。申請の詳細については、1年生には入学手続き時に、3年次編入学生には入学手続き書類とあわせてお知らせしています。

既修得単位認定には審査があります。申請した全ての科目について認定されるわけではありませんので注意してください。

### ② 海外留学等による単位

千葉大学海外派遣留学制度等、海外の大学へ留学した際に留学先大学で修得した単位は、学生からの申請に基づき、文学部が設置する科目に対応することが審査により認められた場合、当該授業科目の単位として認定します。対応する授業科目がない場合でも、文学部専門科目の単位として認定できると判断された場合には、「派遣留学認定科目」（専門科目）として最大8単位まで認定します。

単位認定の申請にあたっては、以下の書類等が必要です。

- ・海外留学修得単位認定申請書（学務グループで配布します）
- ・留学先大学が発行した成績証明書（原本）
- ・留学先大学で履修した授業科目のシラバス（授業内容、授業時間・回数等がわかるもの）

## Ⅳ 科目区分について

<平成29年度以前の入学生は、入学年度の履修案内を確認してください。>

### 1. 普遍教育科目

本学の学部生は、各学部のコース等において専門分野の知識・経験を深めることとあわせて、それぞれの専門をより広い学問世界の中に位置づける能力を養うために、全学の教員による協力体制のもとで編成される普遍教育科目を履修することになっています。

文学部の学生は、表Ⅱ-1 (p.12) および表Ⅱ-2 (p.13) のとおり、それぞれの科目区分の必要単位数を満たしたうえで、合計26単位以上修得することが卒業のための要件です。各科目区分の概要は以下のとおりです。詳細については、『Guidance 2018』（普遍教育ガイダンス冊子）を参照してください。

英語科目の一部、初修外国語科目の一部、情報リテラシー科目および教養コア科目については、文学部生に割り当てられた曜日・時限の科目を履修することが必要です。

#### ① 英語科目

技能別の科目、応用力養成のための科目、習熟度別の科目などが開講されています。1年生対象の科目は、文学部生に割り当てられた曜日・時限（指定ブロック）で履修してください。

なお、TOEFL、TOEICまたはIELTSのスコアが基準を満たしている場合、英語科目の区分として単位認定を行う制度があります。詳細については、『Guidance 2018』を参照してください。

#### ② 初修外国語科目

ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、イタリア語、朝鮮語（韓国語）およびロシア語が開講されています。ドイツ語、フランス語、中国語については、文学部生に割り当てられた指定ブロックの科目を履修してください。

なお、一部の初修外国語については、検定試験の級位により単位認定を行う制度があります。詳細は、『Guidance 2018』を参照してください。

#### ③ 情報リテラシー科目

情報科学の基礎や高度情報化社会での事象、情報セキュリティーなどを総合的に学ぶとともに、情報処理の実習を行います。文学部生に割り当てられた指定ブロックの科目を履修してください。

#### ④ スポーツ・健康科目

実技科目と講義科目がありますが、実技科目1単位は必修です。

#### ⑤ 教養コア科目

複数分野の導入的な知識と学問観を修得するとともに、それを通して学問そのものへの興味・関心を喚起することを目的とした科目で、以下の6群に分けられています。各科目群で開講される科目のうち1科目を選択し、全科目群で1科目ずつ、合計6科目（6単位）の履修が必要です。文学部生に割り当

てられた指定ブロックの科目を履修してください。

- a. 論理コア（倫理・哲学・社会）
- b. 生命コア（生命・心理・発達）
- c. 文化コア（文化・芸術・歴史）
- d. 環境コア（環境・生活・科学）
- e. 国際コア（国際社会と日本）：全学副専攻「国際日本学」対応（Ⅶ参照）
- f. 地域コア（地域と暮らし）：サーティフィケートプログラム「コミュニティ再生ケア学」対応（Ⅶ参照）

## ⑥ 教養展開科目

教養コア科目の履修をとおして喚起された学問への興味・関心を拡大，深化させ，豊かな教養へと結びつける科目です。教員免許，学芸員資格，司書資格などの取得に必要な科目の一部も開設されています。また，国際日本学およびコミュニティ再生ケア学（Ⅶ参照）の対象となっている科目もあります。

## ⑦ その他

### 1) 学部開放科目

各学部が開講している専門科目の一部を，学部の壁を越えて提供するもので，文学部生が履修した場合は「教養展開科目」として認定します。ただし，所属コースが開講している科目の場合には「専門科目」として認定されます。

### 2) 放送大学の開講科目

放送大学で開設されている授業科目のうち本学の指定した科目を，普遍教育科目として履修することができます。受講には放送大学の規定による手続きと費用が必要です。

### 3) 千葉圏域コンソーシアム（神田外語大学・敬愛大学・城西国際大学）の開講科目

本学は，神田外語大学，敬愛大学，城西国際大学との間で単位互換協定を取り交わしています。各大学がコンソーシアムに開放している科目については，特別聴講学生として単位を修得し，普遍教育科目等の単位とすることができます。出願期間・方法は大学ごとに異なりますので，普遍教育担当窓口（総合校舎1号館1階）にお問い合わせください。

## 2. 専門教育科目

専門教育科目は、文学部生の学修の中心となるものです。文学部生は、下表のとおり、各コースで定められた専門教育科目、自由選択科目および卒業論文を修得しなければなりません。

(表Ⅳ－1)

コース	区分	専門教育科目			卒業論文	自由選択	
		共通基礎科目	専門科目				計
			講義科目	演習・実習科目			
行動科学コース		32	26	20	78	8	12
行動科学コース 先進科学プログラム (人間探求先進クラス)		32	26	34	92	8	12
歴史学コース		32	46		78	8	12
日本・ユーラシア文化コース		32	46		78	8	12
国際言語文化学コース		32	46 ただし、演習・実習科目を 16単位以上履修すること。		78	8	12

### ① 卒業要件として認められる科目

入学年度の履修案内の「科目一覧」に掲載されている科目区分・科目に従って履修してください。ただし、入学年度以降に新規に科目が設置された場合については、文学部では入学年度に関わりなく、その科目が規定された科目区分の単位として履修が認められます。

### ② 共通基礎科目

千葉大学文学部は他の学部、さらには他大学の文学部と比較しても非常に多彩な授業科目を開設しています。学部教育は特定の専門分野に限らず、幅広く人文科学に関わる基礎的な知識を学ぶ機会でもありと考え、カリキュラムに「共通基礎科目」を設けて卒業要件としています。該当する科目一覧はⅧ－1 共通基礎科目一覧を参照してください。

共通基礎科目の「人文科学入門」は、全コースにおいて1年次の必修です。また、コースまたは専修により履修年次指定のある（選択）必修科目等が含まれていますので、各コースのガイダンス等で確認してください。行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。

なお、専修への振り分けを行うコースでは、必修科目の他にも専修により履修を強く推奨する科目がありますので、各コースまたは専修の教員に確認してください。

共通基礎科目は、幅広く人文科学諸分野の基礎的方法論を学ぶ科目、より普遍的な学問的基盤を学ぶ科目、社会性や国際性を養う科目等により構成されています。なかでも、「人文科学の課題」は、特定のテーマのもとに人文科学の先端的な課題を扱うプロジェクト型科目として設定されており、4単位以上の履修を推奨します。

また、地域の新聞社、文化振興団体、官公庁などにおける就業体験（インターンシップ）について単位認定をおこなう「人文学地域インターンシップ」、海外の連携高等教育機関における日本語・日本文化教育の現場において日本文化の位置付けと文化理解に関わる課題を考察する「人文学国際インターンシップ」も、共通基礎科目のひとつです。詳細についてはシラバスを確認してください。

### ③ 専門科目

専門科目は、授業の形態や内容によって、以下の2群に分けられます。

講義科目	専門分野の概説や、専門的な領域についての講義を中心とする科目
演習・実習科目	学生の主体的な参加による資料の分析や討論、調査、実験等を中心とする科目

各コースの専門科目は、Ⅷ-2 専門科目一覧を参照してください。コースごとに履修年次指定のある必修科目があります。行動科学コースおよび国際言語文化学コースでは、講義科目および演習・実習科目について必要単位数が定められていますので注意してください（表Ⅳ-1 参照）。

なお、一部の専門科目については、複数コースにおいて共通する専門科目となっています。

また、上記とは別に、他学部及び他コースが開講する専門科目について、6単位まで自コースの専門科目として認定します。この認定を受けるには「科目区分変更手続き」が必要です。この手続きは4年次に受付けます。申請期間および方法等については、掲示等にてお知らせします。

行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。



### 3. 卒業論文

文学部では、すべてのコースにおいて、卒業論文が4年次の必修科目です。

卒業論文についても必ず履修登録が必要です。卒業論文は通年科目です。第1タームの履修登録期間にしか履修登録が認められませんので（I-2. ⑦履修登録参照）、4年次には登録を忘れないようにしてください。コースによっては、卒業論文作成のための導入科目が3年次の必修となっており、この単位を修得しないと卒業論文の単位が修得できませんので注意してください。

なお、早期卒業制度の認定を希望する場合は、V-2. 早期卒業制度をあわせて確認してください。

卒業論文の提出については、以下に留意してください。

- 1) 卒業論文は、1月12日の17時00分までに、1部を文学部学務グループ窓口へ提出してください。ただし、1月12日が土曜日、日曜日もしくは成人の日（祝日）にあたる場合には、成人の日の翌日（火曜日）17時00分を提出期限とします。また、1月12日が大学入試センター試験準備のための臨時休業日にあたる場合には、1月15日（月曜日）17時00分を提出期限とします。  
提出期限（日・時刻）は厳守してください。期限後に提出があっても受理しません。提出期限当日でなくても、それ以前であれば提出を受付けます。  
提出期限については掲示でも通知しますので、卒業年度の学生は必ず確認してください。
- 2) 卒業論文には「卒業論文題目届」を1部添えてください。指定様式は学務グループ窓口で事前に受け取り、記入を済ませておいてください。
- 3) 卒業論文の体裁（綴じ方、表紙に記載する事項など）は、事前に各コースまたは専修に確認してください。
- 4) 9月卒業を希望する者に対しては、別途、卒業論文提出期限を定め、掲示にて周知します。

### 4. 自由選択科目

「自由選択」の区分には、普遍教育科目、専門教育科目を問わず、原則として千葉大学で開講されているすべての科目を算入することができます。

コースごとの履修要件をもとに自動的に「自由選択」の区分に算入されるよう設定されている科目もありますが、普遍教育科目や専門教育科目の各区分における余剰単位、あるいは「その他」の区分として振り分けられる科目（他学部開講科目等）を「自由選択」として算入したい場合には、「科目区分変更手続き」が必要です。この手続きは4年次に受付けます。申請期間および方法等については、掲示にてお知らせします。



## V 転コース・早期卒業制度

### 1. 転コース制度 <平成27年度以前の入学生には適用しません。>

文学部では、入学したコースから文学部の他コースへの変更（転コース）ができる制度を設けています。転コースを希望する学生は、以下に定める条件を満たしている場合に限り、2年次より所属コースを変更することができます。

#### ① 申請にあたっての条件

1年次末の所定の時期までに転コース希望の届けを提出すること。詳細は掲示にて通知します。

#### ② 転コースが認められるための条件（以下のすべてを満たしていること）

- 1) 1年次に卒業要件単位のうち32単位以上を修得していること。
- 2) 1年次におけるGPAが2.80以上であること。
- 3) 行動科学コースへの転コースを希望する場合には、同時に専修の希望を届けること。

なお、行動科学コースの場合、専修ごとに独自の条件を定めており、それらの条件についてもすべてを満たすことができなければ、希望する行動科学コースの専修に所属することはできません。

また、行動科学コースでは、実験設備等などの物理的な要因により、専修によっては所属できる人数に制限があるため、専修での受入可能人数を希望者が超える場合には、GPAによる上位者を優先します。

### 2. 早期卒業制度 <平成26年度以前の入学生には適用しません。>

文学部では、平成27年度入学者より、早期卒業制度を導入しています。この制度の適用を申請するためには、所定の期日までに申請書を提出する必要がありますので、希望する場合には学務グループへ問い合わせてください。

#### ① 申請にあたっての条件（以下のすべてを満たしていること）

- 1) 2年次終了時までに卒業に必要な単位として84単位以上（先進科学プログラム人間探求先進クラスの学生については98単位以上）を修得していること
- 2) 2年次終了時までの通算GPAが3.00以上であること
- 3) 学習意欲、学習計画が十分明確であり、所属学科長またはコース長から推薦をえられること

#### ② 早期卒業の認定を受けるための条件（以下のすべてを満たしていること）

- 1) 文学部に3年以上「在学」していること
- 2) 卒業要件単位をすべて修得していること
- 3) 早期卒業認定時までの通算GPAが3.00以上であること
- 4) 早期卒業制度申請者に対して実施される総合学力評価試験等によって、学力が優秀であると認定されること

# Ⅵ コース・ナンバリング・システム、 カリキュラム・ツリー

千葉大学では、学習の段階や順序、授業科目間のつながり、カリキュラムの体系的などを可視化する試みとして、以下のとおりコース・ナンバリング・システムおよびカリキュラム・ツリーを提供しています。

## 1. コース・ナンバリング・システム

コース・ナンバリング・システム（以下、ナンバリング）は、千葉大学が提供する授業科目を、学部やコース等を示す文字コード2桁と、授業科目の水準等を示す数字3桁を組み合わせで識別するものです。

文学部設置科目のナンバリングは、原則として以下のとおり決められています。

(授業科目名)	(ナンバリング)	
例：「人文科学入門a」	L X 1 0 0	⇒ 文学部開講の、 <u>共通基礎科目</u> で、 <u>入門レベル</u> の科目
	① ② ③	① ② ③

- ① 科目を開講する学部を表すコードです。Lは文学部を示します。
- ② 科目を開講するコース等を表すコードです。文学部の科目については、原則として次のとおり示しています。

X：共通基礎科目    B：行動科学コース    H：歴史学コース  
N：日本・ユーラシア文化コース    I：国際言語文化学コース  
Y：図書館司書科目

- ③ 科目の水準を表すコードです。文学部では原則として、以下の基準により示しています。

100番台：入門、導入レベルの科目  
200番台：発展、応用的内容を扱う科目  
300番台：実践的、専門的に高度な内容を扱う専門科目  
400番台：学士課程で学修する最終段階レベルの科目

それぞれの授業科目のナンバリングは、シラバスに記載されています。また、Ⅷ文学部人文学科設置科目一覧において確認できます。

## 2. カリキュラム・ツリー

カリキュラム・ツリーは、各コースまたは専修におけるカリキュラムの年次進行や授業科目間のつながりなどの体系的を、ナンバリングの水準コード（1. コース・ナンバリング・システム参照）を利用して表した履修系統図です。大学ホームページ、文学部掲示板等で確認ができます。

## Ⅶ 副専攻・サーティフィケートプログラム

千葉大学および文学部では、個々の関心に応じた専門性を深めるとともに、幅広い教養を身に付け、地球規模のグローバルな課題と地域社会に密着したローカルな課題の双方の解決に取り組んでいける人材の養成を目指しており、そのための多様な学修・経験の機会を提供しています。

特に以下のプログラムについては、規程の単位を修得することで修了証書または履修証明書が交付されます。卒業要件となる普遍教育科目や専門教育科目としても重複して認定できる科目も多くありますので、積極的に履修してください。

### 1. アジア・ユーラシアプログラム

平成28年度より設置された、文学部におけるコース横断型の副専攻です。

文学部における研究の強みの一つに、中国・モンゴル・ロシアなど、東アジア・ユーラシア地域研究が挙げられます。一般的な「国際性」知識の獲得のみならず、アジア・ユーラシア地域に焦点化した「国際性」の獲得を目的とするプログラムです。

(プログラム修了により交付されるもの)

アジア・ユーラシアプログラム履修証明

(修了要件)

アジア・ユーラシアプログラム科目として指定されている以下の科目の中から18単位。ただし、共通基礎科目、ならびに他コース開講科目を合計8単位以上含むこと。

アジア・ユーラシアプログラム科目

<共通基礎科目>

日本史基礎、アジア史基礎、国際交流論、人文科学の課題：世界を知る、中国文学論、中国語応用、ユーラシア人類学基礎、日本・ユーラシア文化論基礎、アイヌ語、ロシア語、ロシア文化論、人文科学の課題：地域を知る、人文学国際インターンシップ

<専門科目>

東洋哲学概説、東洋哲学講読、家族社会学、地域社会学、生態人類学、日本美術史、東アジア地域史、東アジア近代史、東南アジア地域史、イスラーム地域史、日本思想論、古代文化論、中世文化論、近世文化論、近代文学論、アイヌ文化論、中国・朝鮮言語文化論、内陸アジア文化論、ユーラシア文化論、ユーラシア言語類型論、ユーラシア口承文芸論、ロシア語学概説、ロシア語会話、多言語多文化接触論、イメージ文化論、スラブ文化論、比較宗教思想論

## 2. 国際日本学

<https://skipwise-chiba-u.jp/curriculum/>

全学における教養教育プログラムです。グローバルに活躍するための知識や技能、経験の修得を目的としたプログラムで、普遍教育および専門教育を横断して構成されています。

(プログラム修了により交付されるもの)

国際日本学修了証書

(修了要件)

ゲートウェイ（各学部等が提供する講義科目、セミナー型科目、プロジェクト型科目）、イングリッシュコミュニケーション（普遍教育・教養展開科目の一部など）、留学（短期または長期）、国際体験（インターシップまたはボランティア）の合計30単位。詳細は上記ウェブサイトで確認してください。

## 3. コミュニティ再生ケア学

<https://www.coc.chiba-u.jp/>

全学における教育プログラムです。各学部の専門性をもちつつ、地域・コミュニティに関する幅広い教養と、地域再生の知識、実践力を備え、NPO、企業、自治体などそれぞれの立場で地域再生のために活躍できる能力を身につけます。また、地域とは何か、地域の課題や問題、それらの解決事例にはどのようなものがあるかなどを学び、地域の課題を具体的に解決する力を身につけます。

(プログラム修了により交付されるもの)

コミュニティ再生ケア学履修証明書

(修了要件)

普遍教育科目のうちコミュニティ再生ケア学の科目として指定されている科目を17単位および学部専門教育科目のうちコミュニティ再生ケア学の科目として指定されている科目を6単位（合計23単位）。

詳細は冊子「コミュニティ再生ケア学」または上記ウェブサイトで確認してください。

## 4. 地域産業イノベーション学

<https://www.coc.chiba-u.jp/>

平成28年度より設置された、全学における教育プログラムです。敬愛大学、放送大学、千葉県ほか3市町、県内外の20企業・団体等と協力し、人口減少・若年層流出が課題となっている千葉地方圏において、若者が地域に定着するための魅力ある職づくりの開拓などについて学習します。修了要件等については、上記サイトから確認・問い合わせをしてください。

## Ⅷ 文学部人文学科設置科目一覧

<平成27年度以前の入学生は、以下の科目一覧で読み替えとなる科目を確認してください。>

次ページ以降は、文学部人文学科において設置されている科目一覧です。すべての科目が毎年開講されるとは限りません。各授業の内容等については、開講年度のウェブシラバスを確認してください。

### 1. 共通基礎科目 (p. 26 ~ p. 28)

### 2. 専門科目

- ① 行動科学コース (p. 29 ~ p. 34)
- ② 歴史学コース (p. 35 ~ p. 38)
- ③ 日本・ユーラシア文化コース (p. 39 ~ p. 42)
- ④ 国際言語文化学コース (p. 43 ~ p. 47)

### 3. 文学部が開講する司書科目 (p. 48)

1. 共通基礎科目 (平成27年度以前入学者の科目区分については、入学年度履修案内の「他学科指定文学部共通科目一覧」も参照してください。)

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LX100	人文学入門Ⅰ a (全コース必修) ※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文学入門 a	1	1	〇〇学入門 a	専門基礎科目
LX100	人文学入門Ⅰ b (全コース必修) ※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文学入門 a	1	1	〇〇学入門 a	専門基礎科目
LX100	人文学入門Ⅱ a (全コース必修) ※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文学入門 b	1	1	〇〇学入門 b	専門基礎科目
LX100	人文学入門Ⅱ b (全コース必修) ※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文学入門 b	1	1	〇〇学入門 b	専門基礎科目
LX161	哲学基礎	1・2	2		専門基礎科目 (行動)
LX162	認知情報科学基礎	1・2	2		専門基礎科目 (行動)
LX163	心理学基礎	1・2	2		専門基礎科目 (行動)
LX164	社会学基礎	1・2	2		専門基礎科目 (行動)
LX165	文化人類学基礎	1・2	2		専門基礎科目 (行動)
LX170	日本史基礎 a	1・2	2	日本史概説 a	専門基礎科目 (史学)
LX170	日本史基礎 b	1・2	2	日本史概説 b	専門基礎科目 (史学)
LX171	世界史基礎 a	1・2	2		専門基礎科目 (史学)
LX171	世界史基礎 b	1・2	2		専門基礎科目 (史学)
LX175	文化資料論基礎 a	1・2	2	文化財学概説	専門基礎科目 (史学)
LX175	文化資料論基礎 b	1・2	2	なし	専門基礎科目 (史学)
LX176	文化資料論基礎 c	1・2	2	なし	専門基礎科目 (史学)
LX176	文化資料論基礎 d	1・2	2	画像情報史学概説 b	専門基礎科目 (史学)
LX177	文化資料論基礎 e	1・2	2	画像情報史学概説 a	専門基礎科目 (史学)
LX275	文化資料論基礎演習 a	1・2	2	文化財学基礎演習 a	専門基礎科目 (史学)
LX276	文化資料論基礎演習 b	1・2	2	文化財学基礎演習 b	専門基礎科目 (史学)
LX276	文化資料論基礎演習 c	1・2	2	画像情報史学基礎演習	専門基礎科目 (史学)
LX271	史料学基礎演習 a	1・2	2	文書学基礎演習 a	専門基礎科目 (史学)
LX271	史料学基礎演習 b	1・2	2	文書学基礎演習 b	専門基礎科目 (史学)
LX272	史料学基礎演習 c	1・2	2	外国語史料基礎演習 a, 文書学基礎演習 c	専門基礎科目 (史学)
LX274	史料学基礎演習 d	1・2	2	外国語史料基礎演習 d	専門基礎科目 (史学)
LX273	史料学基礎演習 e	1・2	2	漢籍史料基礎演習 a	専門基礎科目 (史学)
LX277	考古学基礎実習 a	1	1	考古学実習 a	専門科目 (史学・演/実)
LX277	考古学基礎実習 b	1	1	考古学実習 b	専門科目 (史学・演/実)
LX278	文化財学基礎実習 a	1	1	文化財学実習 a	専門科目 (史学・演/実)
LX278	文化財学基礎実習 b	1	1	文化財学実習 b	専門科目 (史学・演/実)
LX172	アジア史基礎 a	1・2	2	東アジア史概説	専門基礎科目 (史学)
LX172	アジア史基礎 b	1・2	2	アジア史概説 a	専門基礎科目 (史学)
LX173	アジア史基礎 c	1・2	2	アジア史概説 b	専門基礎科目 (史学)
LX174	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a	1・2	2	ヨーロッパ・アメリカ史概説 a	専門基礎科目 (史学)
LX174	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 b	1・2	2	ヨーロッパ・アメリカ史概説 b	専門基礎科目 (史学)
LX180	日本・ユーラシア文化論基礎 a	1・2	2	日本文学研究法 a	専門基礎科目 (日文)
LX180	日本・ユーラシア文化論基礎 b	1・2	2	日本文学研究法 b	専門基礎科目 (日文)
LX181	言語学基礎 a	1・2	2	言語学概説 a	専門基礎科目 (日文)
LX181	言語学基礎 b	1・2	2	言語学概説 b	専門基礎科目 (日文)
LX182	日本語学基礎 a	1・2	2	日本語学概説 a	専門基礎科目 (日文)
LX182	日本語学基礎 b	1・2	2	日本語学概説 b	専門基礎科目 (日文)
LX183	ユーラシア人類学基礎	1・2	2	ユーラシア文化概説	専門基礎科目 (日文)
LX190	英語圏文化論基礎 a	1・2	2	英語圏文化論 a	専門科目 (国際・講義)



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LX190	英語圏文化論基礎 b	1・2	2	英語圏文化論 b	専門科目 (国際・講義)
LX191	比較文化論基礎 a	1・2	2	比較文化概説 a	専門科目 (国際・講義)
LX191	比較文化論基礎 b	1・2	2	比較文化概説 b	専門科目 (国際・講義)
LX192	英語学概説 a	1・2	2		専門科目 (国際・講義)
LX192	英語学概説 b	1・2	2		専門科目 (国際・講義)
LX193	国際交流論 a	1・2	2	なし	文学部共通 ※専門科目 (国際・講義) としても可
LX193	国際交流論 b	1・2	2	なし	文学部共通 ※専門科目 (国際・講義). 専門科目 (日文・講義) としても可
LX104	人文学の課題：世界を知る a	1・2	2	なし	文学部共通
LX104	人文学の課題：世界を知る b	1・2	2	なし	文学部共通
LX131	ラテン語入門 a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX131	ラテン語入門 b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX131	ラテン語入門 c	1・2・3・4	2		文学部共通
LX131	ラテン語入門 d	1・2・3・4	2		文学部共通
LX135	古典ギリシア語入門 a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX135	古典ギリシア語入門 b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX135	古典ギリシア語入門 c	1・2・3・4	2		文学部共通
LX135	古典ギリシア語入門 d	1・2・3・4	2		文学部共通
LX141	サンスクリット語入門 a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX141	サンスクリット語入門 b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX141	サンスクリット語入門 c	1・2・3・4	2		文学部共通
LX141	サンスクリット語入門 d	1・2・3・4	2		文学部共通
LX145	アイヌ語 a	1・2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LX145	アイヌ語 b	1・2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LX240	中国語応用 a	1・2・3・4	2	応用中国語 a	文学部共通
LX240	中国語応用 b	1・2・3・4	2	応用中国語 b	文学部共通
LX147	ドイツ語 a	1・2・3・4	2	独語 a	専門基礎科目 (国際)
LX147	ドイツ語 b	1・2・3・4	2	独語 b	専門基礎科目 (国際)
LX247	ドイツ語 c	1・2・3・4	2	独語 c	専門基礎科目 (国際)
LX247	ドイツ語 d	1・2・3・4	2	独語 d	専門基礎科目 (国際)
LX151	フランス語 a	1・2・3・4	2	仏語 a	専門基礎科目 (国際)
LX151	フランス語 b	1・2・3・4	2	仏語 b	専門基礎科目 (国際)
LX151	フランス語 c	1・2・3・4	2	仏語 c	専門基礎科目 (国際)
LX151	フランス語 d	1・2・3・4	2	仏語 d	専門基礎科目 (国際)
LX153	ロシア語 a	1・2・3・4	2	露語 a	専門基礎科目 (国際)
LX153	ロシア語 b	1・2・3・4	2	露語 b	専門基礎科目 (国際)
LX253	ロシア語 c	1・2・3・4	2	露語 c	専門基礎科目 (国際)
LX253	ロシア語 d	1・2・3・4	2	露語 d	専門基礎科目 (国際)
LX155	スペイン語 a	1・2・3・4	2	西語 a	専門基礎科目 (国際)
LX155	スペイン語 b	1・2・3・4	2	西語 b	専門基礎科目 (国際)
LX157	英会話 a	1・2・3・4	2	英会話 I a	専門基礎科目 (国際)
LX157	英会話 b	1・2・3・4	2	英会話 I b	専門基礎科目 (国際)
LX159	英作文 a	1・2・3・4	2	英作文 I a	専門基礎科目 (国際)
LX159	英作文 b	1・2・3・4	2	英作文 I b	専門基礎科目 (国際)
LX118	中国文学論 a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX118	中国文学論 b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX290	アメリカ文化論 a	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX290	アメリカ文化論 b	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX291	フランス文化論 a	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX291	フランス文化論 b	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX292	ドイツ語圏文化論 a	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LX292	ドイツ語圏文化論 b	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX293	ロシア文化論 a	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX293	ロシア文化論 b	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX294	ヨーロッパ文化論 a	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX294	ヨーロッパ文化論 b	1・2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LX223	人文学国際インターンシップ a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX223	人文学国際インターンシップ b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX213	人文学国際フィールドワーク a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX213	人文学国際フィールドワーク b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX127	現代社会で働くこと a	1・2	2	なし	文学部共通
LX127	現代社会で働くこと b	1・2	2	なし	文学部共通
LX102	人文科学の課題：地域を知る a	1・2	2	なし	文学部共通
LX102	人文科学の課題：地域を知る b	1・2	2	なし	文学部共通
LX201	博物館学 a	2・3・4	2		文学部共通
LX202	博物館学 b	2・3・4	2		文学部共通
LX205	大学図書館論	2・3・4	2		文学部共通
LX206	電子図書館論	2・3・4	2		文学部共通
LX113	地誌 a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX113	地誌 b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX114	自然地理学 a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX114	自然地理学 b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX116	人文地理学 a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX116	人文地理学 b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX221	人文学地域インターンシップ a	1・2・3・4	2		文学部共通
LX221	人文学地域インターンシップ b	1・2・3・4	2		文学部共通
LX211	人文学地域フィールドワーク a	1・2・3・4	2	なし	文学部共通
LX211	人文学地域フィールドワーク b	1・2・3・4	2	なし	文学部共通
LX106	人文科学の課題：先端研究の成果を知る a	1・2	2	なし	文学部共通
LX106	人文科学の課題：先端研究の成果を知る b	1・2	2	なし	文学部共通
LX106	人文科学の課題：先端研究の成果を知る c	1・2	2	なし	文学部共通
LX106	人文科学の課題：先端研究の成果を知る d	1・2	2	なし	文学部共通
LX120	応用倫理学の基礎	1・2	2		文学部共通
LX121	科学技術倫理学	1・2・3・4	2		文学部共通
LX122	情報倫理学	1・2・3・4	2		文学部共通
LX123	生命倫理学	1・2・3・4	2		文学部共通
LX124	環境倫理学	1・2・3・4	2		文学部共通
LX125	経済倫理学	1・2・3・4	2		文学部共通
LX126	ジェンダー倫理学	1・2・3・4	2		文学部共通
LX110	美学基礎 a	1・2	2	美学概説 a	文学部共通
LX110	美学基礎 b	1・2	2	美学概説 b	文学部共通
LX112	精神医学 a	1・2	2		文学部共通
LX112	精神医学 b	1・2	2		文学部共通
LX194	言語コミュニケーション論 a	1・2	2	言語コミュニケーション論概説 a	専門科目 (国際・講義)
LX194	言語コミュニケーション論 b	1・2	2	言語コミュニケーション論概説 b	専門科目 (国際・講義)
LX195	比較文明論 a	1・2	2		専門科目 (国際・講義)
LX195	比較文明論 b	1・2	2		専門科目 (国際・講義)
LX280	日本文学基礎講読 a	1・2	2	日本文学講読 a	専門基礎科目 (日文)
LX280	日本文学基礎講読 b	1・2	2	日本文学講読 b	専門基礎科目 (日文)
LX186	日本文学史 a	1・2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LX186	日本文学史 b	1・2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LX188	日本文学史 c	1・2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LX188	日本文学史 d	1・2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)

## 2. 専門科目

### ① 行動科学コース

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LB301	講義科目	論理学の哲学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB301		論理学の哲学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB302		価値論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB302		価値論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB303		科学基礎論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB303		科学基礎論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB304		技術論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB304		技術論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB305		科学史 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB305		科学史 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB306		東洋哲学概説 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB306		東洋哲学概説 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB307		西洋古代中世哲学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB307		西洋古代中世哲学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB307		西洋古代中世哲学 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB307		西洋古代中世哲学 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB308		西洋近世近代哲学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB308		西洋近世近代哲学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB308		西洋近世近代哲学 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB308		西洋近世近代哲学 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB309		現代哲学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB309		現代哲学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB309		現代哲学 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB309		現代哲学 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB310		倫理想史 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB310		倫理想史 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB310		倫理想史 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB310		倫理想史 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB311		現代哲学講読 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB311		現代哲学講読 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB311		現代哲学講読 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB311		現代哲学講読 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB201	知識論講読 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB201	知識論講読 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB201	知識論講読 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB202	行為論講読 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB202	行為論講読 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB202	行為論講読 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB203	文化論講読 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB203	文化論講読 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB203	文化論講読 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB312	東洋哲学講読 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB312	東洋哲学講読 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB312	東洋哲学講読 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB312	東洋哲学講読 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB210	記号論理学	2・3・4	2		記号論理学 a	専門科目 (行動・講義)

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分	
LB220	講	認知行動基礎論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB220		認知行動基礎論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB221		データ解析基礎論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB221		データ解析基礎論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB222		比較認知論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB222		比較認知論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB223		言語情報処理論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB223		言語情報処理論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB224		知的情報処理論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB224		知的情報処理論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB224		知的情報処理論 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB224		知的情報処理論 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB225		意志決定論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB225		意志決定論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB236		心理言語学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB236		心理言語学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB237		動物心理学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB237		動物心理学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB342		心理学研究法 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB343		心理学研究法 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB244		義	知覚心理学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB245			知覚心理学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB246			認知心理学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB247			認知心理学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB250			人格心理学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB251	人格心理学 b		2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB252	社会心理学 a		2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB253	社会心理学 b		2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB255	発達心理学		2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB256	臨床心理学		2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB254	科	視覚認知論	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB248		高次認知論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB249		高次認知論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB257		対人行動論	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
教育学部 開講科目		子どもの心を理解する	3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
		学級での子どもと集団の関わり	3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
		学習過程の心理学	3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
	子どもの人格発達のメカニズムとその支援方法	3・4	2		専門科目 (行動・講義)		
LB260	目	社会学概説 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB260		社会学概説 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB261		理論社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB261		理論社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB263		家族社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB263		家族社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB266		産業社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB266		産業社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB268		環境社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB268		環境社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB267		地域社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB267		地域社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分	
LB269	講義	国際社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB269		国際社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB270		文化社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB270		文化社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB271		メディア社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB271		メディア社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB262		コミュニケーション社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB262		コミュニケーション社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB264		ジェンダーの社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB264		ジェンダーの社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB272		社会問題の社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB272		社会問題の社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB277		生活史の社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB277		生活史の社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB273		応用社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB273		応用社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB265		医療と福祉の社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB265		医療と福祉の社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LB280		義	文化人類学概説 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB280			文化人類学概説 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB281			生物人類学概説 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB281			生物人類学概説 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB282			地域文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB282			地域文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB380			民族誌 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB380			民族誌 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB380			民族誌 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB380			民族誌 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB283		科	文化変容論	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB284			開発人類学	2・3・4	2	開発人類学 a, b	専門科目 (行動・講義)
LB285			医療人類学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB285			医療人類学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB286			宗教人類学	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB287	目		生態人類学 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB287			生態人類学 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB288			政治人類学	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB289			経済人類学	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB290			ジェンダーの人類学 a	2・3・4	2	性の人類学 a	専門科目 (行動・講義)
LB290		ジェンダーの人類学 b	2・3・4	2	性の人類学 b	専門科目 (行動・講義)	
LB291	映像人類学	2・3・4	2	映像人類学 a, b	専門科目 (行動・講義)		
LB292	芸能人類学	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)		
LN200	目	ユーラシア文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LN200		ユーラシア文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LN200		ユーラシア文化論 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LN200		ユーラシア文化論 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LN201		内陸アジア文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LN201		内陸アジア文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LN201		内陸アジア文化論 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
LN201		内陸アジア文化論 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)	
			派遣留学認定科目 1	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
	講義科目	派遣留学認定科目 2	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
		派遣留学認定科目 3	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
		派遣留学認定科目 4	2・3・4	2		専門科目 (行動・講義)
LB204	演習	哲学基礎演習 (読解) a	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB204		哲学基礎演習 (読解) b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB205		哲学基礎演習 (作文) a	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB205		哲学基礎演習 (作文) b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB313		古代中世哲学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB313		古代中世哲学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB313		古代中世哲学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB313		古代中世哲学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB314		近世近代哲学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB314		近世近代哲学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB314		近世近代哲学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB314		近世近代哲学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB315		現代哲学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB315		現代哲学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB315		現代哲学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB315		現代哲学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB316		倫理学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB316		倫理学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB316		倫理学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB316		倫理学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB317	実習	科学基礎論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB317		科学基礎論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB317		科学基礎論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB317		科学基礎論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB318		科学史演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB318		科学史演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB318		科学史演習 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB318		科学史演習 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB319	科目	東洋哲学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB319		東洋哲学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB319		東洋哲学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB319		東洋哲学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB239	目	認知情報科学基礎演習 I a ※ H28年度入学者の読み替え対応科目：認知情報科学基礎演習 a	2	1	認知情報科学基礎演習 a	専門科目 (行動・演/実)
LB239		認知情報科学基礎演習 I b ※ H28年度入学者の読み替え対応科目：認知情報科学基礎演習 a	2	1	認知情報科学基礎演習 a	専門科目 (行動・演/実)
LB239		認知情報科学基礎演習 II a ※ H28年度入学者の読み替え対応科目：認知情報科学基礎演習 b	2	1	認知情報科学基礎演習 b	専門科目 (行動・演/実)
LB239		認知情報科学基礎演習 II b ※ H28年度入学者の読み替え対応科目：認知情報科学基礎演習 b	2	1	認知情報科学基礎演習 b	専門科目 (行動・演/実)
LB320		比較認知行動論演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LB320	演習・実習科目	比較認知行動論演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB322		多様性認知論演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB322		多様性認知論演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB323		言語認知情報学演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB323		言語認知情報学演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB321		認知情報解析学演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB321		認知情報解析学演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB324		知識情報科学演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB324		知識情報科学演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB238		認知情報科学基礎実習 a	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB238		認知情報科学基礎実習 b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB338		認知情報科学発展実習 a	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB338		認知情報科学発展実習 b	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB438		認知情報科学特別実習 a	4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB438		認知情報科学特別実習 b	4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB240		心理学初級実験 a	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB241		心理学初級実験 b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB340		心理学中級実験 a	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB341		心理学中級実験 b	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB440		心理学上級実験 a	4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB441		心理学上級実験 b	4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB242		心理学基礎演習 a	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB243		心理学基礎演習 b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB344		知覚心理学演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB444		知覚心理学演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB345		知覚心理学演習 c	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB445		知覚心理学演習 d	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB346		認知心理学演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB446		認知心理学演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB347	認知心理学演習 c	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB447	認知心理学演習 d	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB350	人格・発達心理学演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB450	人格・発達心理学演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB351	人格・発達心理学演習 c	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB451	人格・発達心理学演習 d	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB352	社会心理学演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB452	社会心理学演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB353	社会心理学演習 c	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB453	社会心理学演習 d	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB348	高次認知論演習 a	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB448	高次認知論演習 b	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB349	高次認知論演習 c	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB449	高次認知論演習 d	3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB276	社会調査概説 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB276	社会調査概説 b	2	2		専門科目 (行動・演/実)	
LB376	社会調査実習 a	3	1		専門科目 (行動・演/実)	
LB376	社会調査実習 b	3	1		専門科目 (行動・演/実)	
LB376	社会調査実習 c	3	1		専門科目 (行動・演/実)	
LB376	社会調査実習 d	3	1		専門科目 (行動・演/実)	
LB279	社会学研究法 a	2	2		専門科目 (行動・演/実)	

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LB279	演習・実習科目	社会学研究法 b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB379		社会学演習 a	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB379		社会学演習 b	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB378		社会学原書講読 a	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB378		社会学原書講読 b	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB377		社会学データ分析演習 a	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB377		社会学データ分析演習 b	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB293		文化人類学調査概説 a	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB293		文化人類学調査概説 b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB383		文化人類学調査実習 a	3	1		専門科目 (行動・演/実)
LB383		文化人類学調査実習 b	3	1		専門科目 (行動・演/実)
LB383		文化人類学調査実習 c	3	1		専門科目 (行動・演/実)
LB383		文化人類学調査実習 d	3	1		専門科目 (行動・演/実)
LB294		文化人類学研究法 a	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB294		文化人類学研究法 b	2	2		専門科目 (行動・演/実)
LB384		文化人類学演習 a	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB384		文化人類学演習 b	3	2		専門科目 (行動・演/実)
LB295		生物人類学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB295		生物人類学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB386		文化人類学原書講読 a	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LB386		文化人類学原書講読 b	2・3・4	2		専門科目 (行動・演/実)
LX460		卒業論文特別演習 a (必修)	4	2		専門基礎科目
LX460		卒業論文特別演習 b (必修)	4	2		専門基礎科目
LX480		卒業論文 (必修)	4	8		卒業論文





※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LH272	講義	アジア・アフリカ植民地史論 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LH272		アジア・アフリカ植民地史論 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LH280		ヨーロッパ地域史 a	2・3・4	2	東ヨーロッパ地域史 a, b	専門科目 (史学・講義)
LH280		ヨーロッパ地域史 b	2・3・4	2	西ヨーロッパ地域史 a, b	専門科目 (史学・講義)
LH281		ヨーロッパ古代社会論 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LH281		ヨーロッパ古代社会論 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LH282		ヨーロッパ近現代社会論 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LH282		ヨーロッパ近現代社会論 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LH283		環大西洋移動交流史 a	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・講義)
LH284		環大西洋移動交流史 b	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・講義)
LH285		北アメリカ地域史	2・3・4	2	北アメリカ地域史 a, b	専門科目 (史学・講義)
LB263		家族社会学 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LB263		家族社会学 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LN202		日本思想論 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LN202		日本思想論 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LI256		イメージ文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
LI256		イメージ文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
教育学部 開講科目		地域文化形成史論 I	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
		地域文化形成史論 II	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
		日本の歴史	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
		西洋史特講 I	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
		西洋史特講 II	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
		派遣留学認定科目 1	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
		派遣留学認定科目 2	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)
	派遣留学認定科目 3	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)	
	派遣留学認定科目 4	2・3・4	2		専門科目 (史学・講義)	
LH200	演習	歴史学基礎演習 a (必修)	2	2		専門基礎科目 (史学)
LH200		歴史学基礎演習 b (必修)	2	2		専門基礎科目 (史学)
LH301		歴史学研究演習 (必修)	3	2	なし	専門基礎科目 (史学)
LH303		博物館学実習 a	3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH303		博物館学実習 b	3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH303		博物館学実習 c	3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH310		現代史演習 a	2・3・4	2	歴史情報論演習 a	専門科目 (史学・演/実)
LH310		現代史演習 b	2・3・4	2	歴史情報論演習 b	専門科目 (史学・演/実)
LH310		現代史演習 c	2・3・4	2	歴史情報論演習 c	専門科目 (史学・演/実)
LH310		現代史演習 d	2・3・4	2	歴史情報論演習 d	専門科目 (史学・演/実)
LH311		社会文化史演習 a	2・3・4	2	歴史社会学演習 c	専門科目 (史学・演/実)
LH311		社会文化史演習 b	2・3・4	2	歴史社会学演習 d	専門科目 (史学・演/実)
LH313		比較ジェンダー史演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH313		比較ジェンダー史演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH314		比較社会史演習 a	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・演/実)
LH314		比較社会史演習 b	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・演/実)
LH314		比較社会史演習 c	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・演/実)
LH314		比較社会史演習 d	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・演/実)
LH320		文化財学実習 a	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH320		文化財学実習 b	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH320		文化財学実習 c	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH320		文化財学実習 d	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH321		考古学実習 a	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH321		考古学実習 b	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分	
LH321	演習	考古学実習 c	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)	
LH321		考古学実習 d	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)	
LH322		考古学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH322		考古学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH322		考古学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH322		考古学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH323		先史考古学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH323		先史考古学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH323		先史考古学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH323		先史考古学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH330		日本美術史演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH330		日本美術史演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH330		日本美術史演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH330		日本美術史演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH331		ヨーロッパ美術史演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH331		ヨーロッパ美術史演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH331		ヨーロッパ美術史演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH331		ヨーロッパ美術史演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH332		図像解釈学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH332		図像解釈学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH332		図像解釈学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH332		図像解釈学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH350		実習	古文書実習 a	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH350			古文書実習 b	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH350			古文書実習 c	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH350			古文書実習 d	2・3・4	1		専門科目 (史学・演/実)
LH351			記録史料演習 a	2・3・4	2	近世記録史料演習 a	専門科目 (史学・演/実)
LH351			記録史料演習 b	2・3・4	2	近世記録史料演習 b	専門科目 (史学・演/実)
LH351			記録史料演習 c	2・3・4	2	近世記録史料演習 c	専門科目 (史学・演/実)
LH351			記録史料演習 d	2・3・4	2	近世記録史料演習 d	専門科目 (史学・演/実)
LH352			近代記録史料演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH352			近代記録史料演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH352	近代記録史料演習 c		2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH352	近代記録史料演習 d		2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH360	科目		東アジア史料演習 a	2・3・4	2	東アジア古典語史料演習 a	専門科目 (史学・演/実)
LH360			東アジア史料演習 b	2・3・4	2	東アジア古典語史料演習 b	専門科目 (史学・演/実)
LH360			東アジア史料演習 c	2・3・4	2	東アジア古典語史料演習 c	専門科目 (史学・演/実)
LH360			東アジア史料演習 d	2・3・4	2	東アジア古典語史料演習 d	専門科目 (史学・演/実)
LH361		朝鮮語史料演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH361		朝鮮語史料演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH362		東南アジア社会論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH362		東南アジア社会論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH362		東南アジア社会論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH362		東南アジア社会論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)	
LH370		イスラーム地域史演習 a	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・演/実)	
LH370		イスラーム地域史演習 b	2・3・4	2	なし	専門科目 (史学・演/実)	
LH371	中東史料演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)		
LH371	中東史料演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)		
LH371	中東史料演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)		
LH371	中東史料演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LH380	演習・実習科目	環大西洋移動交流演習 a	2・3・4	2	国際関係史演習 a	専門科目 (史学・演/実)
LH380		環大西洋移動交流演習 b	2・3・4	2	国際関係史演習 b	専門科目 (史学・演/実)
LH380		環大西洋移動交流演習 c	2・3・4	2	国際関係史演習 c	専門科目 (史学・演/実)
LH380		環大西洋移動交流演習 d	2・3・4	2	国際関係史演習 d	専門科目 (史学・演/実)
LH381		マイノリティー史演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH381		マイノリティー史演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH381		マイノリティー史演習 c	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH381		マイノリティー史演習 d	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH382		宗教文化史演習 a	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LH382		宗教文化史演習 b	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
教育学部開講科目		日本史史料調査実習 I	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
		日本史史料調査実習 II	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
		日本史史料調査実習 III	2・3・4	2		専門科目 (史学・演/実)
LX460		卒業論文特別演習 a (必修)	4	2		専門基礎科目
LX460		卒業論文特別演習 b (必修)	4	2		専門基礎科目
LX480		卒業論文 (必修)	4	8		卒業論文

③ 日本・ユーラシア文化コース

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバ リンケ	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての 読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が 履修した場合の科目区分	
LN203	講	伝承文学論 a	2・3・4	2	「民俗・伝承論 a」	専門基礎科目 (日文)	
LN203		伝承文学論 b	2・3・4	2	「民俗・伝承論 b」	専門基礎科目 (日文)	
LN204		芸能文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN204		芸能文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN205		民俗文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN205		民俗文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN202		日本思想論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN202		日本思想論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN206		古代文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN206		古代文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN207		中世文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN207		中世文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN208		近世文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN208		近世文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN209		古代文学論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN209		古代文学論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN209		古代文学論 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN209		古代文学論 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN210		義	中世文学論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN210			中世文学論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN210	中世文学論 c		2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN210	中世文学論 d		2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN211	近世文学論 a		2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN211	近世文学論 b		2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN211	近世文学論 c		2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN211	近世文学論 d		2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN212	科		近代文学論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN212			近代文学論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN212		近代文学論 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN212		近代文学論 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN213	目	現代文学論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN213		現代文学論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN214		日本語史 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN214		日本語史 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN215		日本文法論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN215		日本文法論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN215		日本文法論 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN215		日本文法論 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LN216	古代日本語論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN216	古代日本語論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN217	近代日本語論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN217	近代日本語論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN218	現代日本語論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN218	現代日本語論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN218	現代日本語論 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN218	現代日本語論 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN219	音声学 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN219	音声学 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		
LN220	言語体系論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)		



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LN220	講義科目	言語体系論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN221		言語機能論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN221		言語機能論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN222		音韻論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN222		音韻論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN223		アイヌ文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN223		アイヌ文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN224		中国・朝鮮言語文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN224		中国・朝鮮言語文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN225		内陸アジア文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN225		内陸アジア文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN225		内陸アジア文化論 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN225		内陸アジア文化論 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN226		ユーラシア文化論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN226		ユーラシア文化論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN226		ユーラシア文化論 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN226		ユーラシア文化論 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN227		ユーラシア言語類型論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN227		ユーラシア言語類型論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN228		ユーラシア口承文芸論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN228		ユーラシア口承文芸論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LB312		東洋哲学講読 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LB312		東洋哲学講読 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LB312		東洋哲学講読 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LB312		東洋哲学講読 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LB287		生態人類学 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LB287		生態人類学 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LH231		日本美術史	2・3・4	2	日本美術史 a	専門科目 (日文・講義)
LH260	東アジア地域史 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LH260	東アジア地域史 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LI219	小説論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LI219	小説論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LI220	児童文学論 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
LI220	児童文学論 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)	
		派遣留学認定科目 1	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
		派遣留学認定科目 2	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
		派遣留学認定科目 3	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
		派遣留学認定科目 4	2・3・4	2		専門科目 (日文・講義)
LN300	演習・実習科目	伝承文学論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN300		伝承文学論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN301		中世文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN301		中世文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN302		近世文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN302		近世文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN303		古代文学論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN303		古代文学論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN303		古代文学論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN303		古代文学論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN304		中世文学論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN304		中世文学論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分		
LN304	演習	中世文学論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN304		中世文学論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN305		近世文学論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN305		近世文学論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN305		近世文学論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN305		近世文学論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN306		近代文学論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN306		近代文学論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN306		近代文学論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN306		近代文学論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN307		現代文学論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN307		現代文学論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN308		中国文学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN308		中国文学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN309		古代日本語演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN309		古代日本語演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN310		近代日本語演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN310		近代日本語演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN311		現代日本語演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN311		現代日本語演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN311		現代日本語演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN311		現代日本語演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)		
LN312		実習	日本地域言語学音韻論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN312			日本地域言語学音韻論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN313			日本地域言語学形態論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN313			日本地域言語学形態論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN314			日本文法演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN314			日本文法演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN314			日本文法演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN314			日本文法演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN229			科目	言語学基礎演習 a	2・3	2	言語学基礎演習 a	専門科目 (日文・演/実)
LN229				言語学基礎演習 b	2・3	2	言語学基礎演習 b	専門科目 (日文・演/実)
LN229		言語学基礎演習 c		2・3	2	言語学基礎演習 c	専門科目 (日文・演/実)	
LN229	言語学基礎演習 d	2・3		2	言語学基礎演習 d	専門科目 (日文・演/実)		
LN315	言語体系論演習 a	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN315	言語体系論演習 b	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN315	言語体系論演習 c	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN315	言語体系論演習 d	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN316	言語機能論演習 a	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN316	言語機能論演習 b	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN316	言語機能論演習 c	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN316	言語機能論演習 d	2・3・4		2		専門科目 (日文・演/実)		
LN317	アイヌ語学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			
LN317	アイヌ語学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			
LN317	アイヌ語学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			
LN317	アイヌ語学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			
LN318	アイヌ文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			
LN318	アイヌ文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			
LN318	アイヌ文化論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			
LN318	アイヌ文化論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)			

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LN319	演習科目	中国・朝鮮言語文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN319		中国・朝鮮言語文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN320		フィールド調査法演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN320		フィールド調査法演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN320		フィールド調査法演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN320		フィールド調査法演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN321		内陸アジア文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN321		内陸アジア文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN321		内陸アジア文化論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN321		内陸アジア文化論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN322		ユーラシア言語文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN322		ユーラシア言語文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN322		ユーラシア言語文化論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN322		ユーラシア言語文化論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN323		ユーラシア言語類型論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN323		ユーラシア言語類型論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN324		ユーラシア言語接触論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN324		ユーラシア言語接触論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN325		ユーラシア民族文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN325		ユーラシア民族文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)
LN325	ユーラシア民族文化論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN325	ユーラシア民族文化論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN326	ユーラシア文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN326	ユーラシア文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN326	ユーラシア文化論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN326	ユーラシア文化論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (日文・演/実)	
LN400		日本・ユーラシア文化論研究演習 (必修)	3	2	卒業論文導入演習	専門基礎科目 (日文)
LX460		卒業論文特別演習 a (必修)	4	2		専門基礎科目
LX460		卒業論文特別演習 b (必修)	4	2		専門基礎科目
LX480		卒業論文 (必修)	4	8		卒業論文



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LH232	講義科目	ヨーロッパ美術史	2・3・4	2	ヨーロッパ美術史 a	自由選択
LH280		ヨーロッパ地域史 a	2・3・4	2	東ヨーロッパ地域史 a, b	自由選択
LH280		ヨーロッパ地域史 b	2・3・4	2	西ヨーロッパ地域史 a, b	専門科目 (国際・講義)
LN220		言語体系論 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LN220		言語体系論 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
		派遣留学認定科目 1	2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
		派遣留学認定科目 2	2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
		派遣留学認定科目 3	2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
		派遣留学認定科目 4	2・3・4	2		専門科目 (国際・講義)
LI204	演習科目	英会話応用 a	2・3・4	2	英会話Ⅱ a	専門基礎科目 (国際)
LI204		英会話応用 b	2・3・4	2	英会話Ⅱ b	専門基礎科目 (国際)
LI210		英作文応用 a	2・3・4	2	英作文Ⅱ a	専門基礎科目 (国際)
LI210		英作文応用 b	2・3・4	2	英作文Ⅱ b	専門基礎科目 (国際)
LI102		英書講読 a	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI102		英書講読 b	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI102		英書講読 c	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI102		英書講読 d	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI103		ドイツ語会話 a	2・3・4	2	独会話 a	専門基礎科目 (国際)
LI103		ドイツ語会話 b	2・3・4	2	独会話 b	専門基礎科目 (国際)
LI212		ドイツ語会話 c	2・3・4	2	独会話 c	専門基礎科目 (国際)
LI212		ドイツ語会話 d	2・3・4	2	独会話 d	専門基礎科目 (国際)
LI205		フランス語会話 a	2・3・4	2	仏会話 a	専門基礎科目 (国際)
LI205		フランス語会話 b	2・3・4	2	仏会話 b	専門基礎科目 (国際)
LI205		フランス語会話 c	2・3・4	2	仏会話 c	専門基礎科目 (国際)
LI205		フランス語会話 d	2・3・4	2	仏会話 d	専門基礎科目 (国際)
LI203		中級スペイン語 a	2・3・4	2	西語 c	専門基礎科目 (国際)
LI203		中級スペイン語 b	2・3・4	2	西語 d	専門基礎科目 (国際)
LI109		スペイン語会話 a	2・3・4	2	西会話 a	専門基礎科目 (国際)
LI109		スペイン語会話 b	2・3・4	2	西会話 b	専門基礎科目 (国際)
LI206		中級スペイン語会話 a	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI206		中級スペイン語会話 b	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI206		中級スペイン語会話 c	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI206		中級スペイン語会話 d	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI207		ロシア語会話 a	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI207		ロシア語会話 b	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI207		ロシア語会話 c	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI207		ロシア語会話 d	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)
LI104		ドイツ語作文 a	2・3・4	2	独作文 a	専門基礎科目 (国際)
LI104		ドイツ語作文 b	2・3・4	2	独作文 b	専門基礎科目 (国際)
LI213		ドイツ語作文 c	2・3・4	2	独作文 c	専門基礎科目 (国際)
LI213		ドイツ語作文 d	2・3・4	2	独作文 d	専門基礎科目 (国際)
LI208		フランス語作文 a	2・3・4	2	仏作文 a	専門基礎科目 (国際)
LI208	フランス語作文 b	2・3・4	2	仏作文 b	専門基礎科目 (国際)	
LI208	フランス語作文 c	2・3・4	2	仏作文 c	専門基礎科目 (国際)	
LI208	フランス語作文 d	2・3・4	2	仏作文 d	専門基礎科目 (国際)	
LI253	ドイツ語演習 a	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI253	ドイツ語演習 b	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI253	ドイツ語演習 c	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI253	ドイツ語演習 d	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI302	フランス語演習 a	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分	
LI302	演習科目	フランス語演習 b	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI302		フランス語演習 c	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI302		フランス語演習 d	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI209		ロシア語演習 a	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI209		ロシア語演習 b	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI209		ロシア語演習 c	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI209		ロシア語演習 d	2・3・4	2		専門基礎科目 (国際)	
LI252		スペイン語演習 a	2・3・4	2		西洋近代語演習 a	専門基礎科目 (国際)
LI252		スペイン語演習 b	2・3・4	2		西洋近代語演習 b	専門基礎科目 (国際)
LI252		スペイン語演習 c	2・3・4	2		西洋近代語演習 c	専門基礎科目 (国際)
LI252		スペイン語演習 d	2・3・4	2		西洋近代語演習 d	専門基礎科目 (国際)
LI303		ラテン語演習 a	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI303		ラテン語演習 b	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI303		ラテン語演習 c	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI303		ラテン語演習 d	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI303		ラテン語演習 e	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI303		ラテン語演習 f	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI113		古代ギリシア語演習 a	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI113		古代ギリシア語演習 b	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI211		古代ギリシア語演習 c	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI211		古代ギリシア語演習 d	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI304		古代ギリシア語演習 e	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI304		古代ギリシア語演習 f	2・3・4	2			専門基礎科目 (国際)
LI239		比較文化論演習 a	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI239		比較文化論演習 b	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI239		比較文化論演習 c	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI239		比較文化論演習 d	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI315		多言語多文化接触論演習 a	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI315		多言語多文化接触論演習 b	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI315		多言語多文化接触論演習 c	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI315		多言語多文化接触論演習 d	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI308		イメージ文化論演習 a	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI308		イメージ文化論演習 b	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI308		イメージ文化論演習 c	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI308		イメージ文化論演習 d	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI309		文学理論演習 a	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI309		文学理論演習 b	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI309		文学理論演習 c	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI309		文学理論演習 d	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI310		スラヴ文化論演習 a	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI310		スラヴ文化論演習 b	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI310		スラヴ文化論演習 c	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)
LI310	スラヴ文化論演習 d	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)	
LI325	ロシア文化論演習 a	2・3・4	2		複合文化論演習 a	専門科目 (国際・演/実)	
LI325	ロシア文化論演習 b	2・3・4	2		複合文化論演習 b	専門科目 (国際・演/実)	
LI325	ロシア文化論演習 c	2・3・4	2		複合文化論演習 c (H26廃止)	専門科目 (国際・演/実)	
LI325	ロシア文化論演習 d	2・3・4	2		複合文化論演習 c (H26廃止)	専門科目 (国際・演/実)	
LI241	比較宗教思想論演習 a	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)	
LI241	比較宗教思想論演習 b	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)	
LI241	比較宗教思想論演習 c	2・3・4	2			専門科目 (国際・演/実)	



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LI241	演習	比較宗教思想論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI312		生成文法理論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI312		生成文法理論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI312		生成文法理論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI312		生成文法理論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI242		英語学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI242		英語学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI242		英語学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI242		英語学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI243		英語学文献講読 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI243		英語学文献講読 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI243		英語学文献講読 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI243		英語学文献講読 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI313		ドイツ語学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI313		ドイツ語学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI313		ドイツ語学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI313		ドイツ語学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI238		英語圏文学演習 a	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI238		英語圏文学演習 b	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI238		英語圏文学演習 c	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI238		英語圏文学演習 d	2・3・4	2	なし	専門基礎科目 (国際)
LI316		イギリス文学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI316		イギリス文学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI316		イギリス文学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI316		イギリス文学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI317		アメリカ文学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI317		アメリカ文学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI317		アメリカ文学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI317		アメリカ文学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI318		アメリカ小説論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI318		アメリカ小説論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI318		アメリカ小説論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI318		アメリカ小説論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI326		アメリカ文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI326		アメリカ文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI326		アメリカ文化論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI326		アメリカ文化論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI306		芸術メディア論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI306		芸術メディア論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI306		芸術メディア論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI306		芸術メディア論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI319		英語論文演習 a	3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI319	英語論文演習 b	3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	
LI320	ドイツ文化論演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	
LI320	ドイツ文化論演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	
LI320	ドイツ文化論演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	
LI320	ドイツ文化論演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	
LI246	ドイツ文学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	
LI246	ドイツ文学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	
LI246	ドイツ文学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)	



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LI246	演習 ・ 実習 科目	ドイツ文学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI321		フランス文学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI321		フランス文学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI321		フランス文学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI321		フランス文学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI322		フランス思想演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI322		フランス思想演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI322		フランス思想演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI322		フランス思想演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI323		ロシア文学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI323		ロシア文学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI323		ロシア文学演習 c	2・3・4	2	なし	専門科目 (国際・演/実)
LI323		ロシア文学演習 d	2・3・4	2	なし	専門科目 (国際・演/実)
LI324		スペイン文学演習 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI324		スペイン文学演習 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI324		スペイン文学演習 c	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI324		スペイン文学演習 d	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI248		スペイン文学講読 a	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI248		スペイン文学講読 b	2・3・4	2		専門科目 (国際・演/実)
LI327		ドイツ語史演習 a	2・3・4	2	西洋中世語演習 a	専門科目 (国際・演/実)
LI327	ドイツ語史演習 b	2・3・4	2	西洋中世語演習 b	専門科目 (国際・演/実)	
LI327	ドイツ語史演習 c	2・3・4	2	西洋中世語演習 c	専門科目 (国際・演/実)	
LI327	ドイツ語史演習 d	2・3・4	2	西洋中世語演習 d	専門科目 (国際・演/実)	
LI301	国際言語文化学研究演習 (必修)	3	2	論文作成演習	専門基礎科目 (国際)	
LX460	卒業論文特別演習 a (必修)	4	2		専門基礎科目	
LX460	卒業論文特別演習 b (必修)	4	2		専門基礎科目	
LX480	卒業論文 (必修)	4	8		卒業論文	

### 3. 文学部が開講する司書科目

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	授業科目名	履修年次	単位数	H27年度以前入学者についての読み替え対応科目*	H27年度以前入学者が履修した場合の科目区分
LY270	情報サービス論	2・3・4	2		自由選択
LY370	情報サービス演習	3・4	2		自由選択
LY371	情報検索演習	3・4	2		自由選択
LY271	資料・情報組織論	2・3・4	2		自由選択
LY372	資料・情報組織演習 a	3・4	2		自由選択
LY372	資料・情報組織演習 b	3・4	2		自由選択
LY375	図書館インターンシップ	3・4	2		自由選択

## Ⅸ 各種資格の取得

<平成29年度以前の入学生は、入学年度の履修案内を確認してください。>

### 1. 教育職員免許状の取得について

#### ① 取得できる教育職員免許状の種類

文学部在学中に中学校および高等学校の教育職員免許を取得するためには、免許状の種類ごとに定められた科目の単位を修得する必要があります。詳細についてはガイダンスを行いますので、掲示に注意してください。

文学部で取得できる免許状の種類は次のとおりです。

(表1-1)

行動科学コース	中学校教諭一種免許状（社会）
	高等学校教諭一種免許状（公民）
歴史学コース	中学校教諭一種免許状（社会）
	高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
日本・ユーラシア文化コース	中学校教諭一種免許状（国語）
	高等学校教諭一種免許状（国語）
国際言語文化学コース	中学校教諭一種免許状（英語）
	高等学校教諭一種免許状（英語）

所属するコースの上表免許状についてのみ、大学からの一括申請（当該年度の教員免許状取得見込者について、大学が取りまとめて教育委員会に申請すること）が可能です。一括申請の場合、卒業時に免許状を受理できます。

なお、所定の学位および単位を取得していれば、卒業後に個人申請をすることも可能です。

一括申請、個人申請はともに有料です。

#### ② 免許状取得に必要な学位

上表1-1に記された免許状の取得には、「学士」の学位が必要です。「学士」の学位は、文学部の卒業要件を満たすことで授与されます。

#### ③ 免許状取得に必要な単位

(表1-2)

	1. 教科に関する科目	2. 教職に関する科目	3. 教科又は教職に関する科目	4. その他 (教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)
中学校教諭一種免許状	20単位	31単位	8単位	8単位
高等学校教諭一種免許状	20単位	23単位	16単位	8単位

## 1) 教科に関する科目

教科に関する科目に指定された科目（p.54～参照）から、合計20単位以上を履修してください。科目区分ごとに必修科目があり、他学科や他学部が開講する科目も含まれます。

## 2) 教職に関する科目

### a. 必要な科目と単位数

教育職員免許法が規定する科目と必要単位数について、文学部では以下の表のとおり対応する科目を定めています。

(表1-3)

教育職員免許法が定める科目と単位数			文学部の定める左記に対応する科目と単位数			
教職に関する 専門教育科目	免許状の種類		開設 学部	授業科目名	免許状の種類	
	中一免	高一免			中一免	高一免
教職の意義等に関する科目	2	2	教 育 学 部	現代教職論	2	2
教育の基礎理論に関する科目	6	6		教育学概論	2	2
				教育心理学	2	2
				教育制度論	2	2
教育課程及び指導法に関する科目	12	6		教育課程論	2	2
				教科教育法 <sup>*1</sup>	6	2
				道徳教育の理論と方法	2	0
				教育方法・特別活動論	2	2
生徒指導、教育相談及び 進路指導等に関する科目	4	4		生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ	2	2
				生徒指導・教育相談・進路指導Ⅱ	2	2
			生徒指導・教育相談の理論と実際	2	2	
教職実践演習	2	2		教職実践演習（中・高）	2	2
教育実習	5	3	文学 部	教育実習（5単位） <sup>*2</sup>	5	—
				教育実習（3単位） <sup>*2</sup>	—	3
合計	31	23		合計	31	23

(※1) 教科教育法の具体的な開設科目は、取得しようとする免許の種類によって異なります。掲示等にて確認してください。

(※2) 事前・事後指導を含む

### b. 履修全般に関する注意

・教育学部が開講している当該科目は「他学部用」と指定されている科目を受講してください。他学部学生用授業一覧は、教育学部のウェブシラバスで確認できます。また、文学部棟1階掲示板（I. 4-③参照）にも掲示します。

・開講が、前期のみあるいは後期のみの科目もあるので、事前に時間割を確認してください。

c. 教育実習に関する注意

中学校教諭一種免許状取得には「教育実習（5単位）」、高等学校教諭一種免許状には「教育実習（3単位）」の修得が必要です。

また、教育実習を行うには、原則として以下に挙げるすべてを満たしていることが必要です。

- ・3年次終了までに「教職実践演習」を除くすべての「教職に関する科目」を修得していること
- ・普遍教育科目の卒業要件を満たしていること
- ・文学部専門教育科目を40単位以上修得しており、普遍教育科目等の修得単位を合わせた合計が90単位以上であること

d. 「教職実践演習」に関する注意

4年次後期に履修することが定められている科目です。それ以前の履修はできません。

なお「教職実践演習」の履修にあたっては、「履修カルテ」（教職ガイダンスで説明します）により、文学部における指導教員から履修状況の確認を受ける必要があります。

3) 教科又は教職に関する科目

「教科に関する科目」または「教職に関する科目」のうち、最低修得単位を超えて修得した単位により充当します。

<高等学校教諭一種免許状取得にあたっての注意>

- ・「教職に関する科目」のうち「教科又は教職に関する科目」として充当できる科目は以下に限り  
ます。

高等学校一種免許状 (地理歴史)(公民)	「教育実習」を5単位履修した場合の余剰単位2単位分
高等学校一種免許状 (国語)(英語)	・「教育実習」を5単位履修した場合の余剰単位2単位分 ・当該教科の「教科教育法」を2単位を超えて修得した場合の余剰 単位

- ・「公民」および「地理歴史」の免許状を取得しようとする場合には、中学校「社会」の免許状取得のために修得した「教科教育法」に該当する単位を「教科又は教職に関する科目」に充当することはできません。

- ・可能な限り「教科に関する科目」によって単位を充足してください。

#### 4) その他（教育職員免許施行規則第66条の6に定める科目）

中学校教諭一種免許状，高等学校教諭一種免許状ともに，上記1)～3)に加えて，以下の単位を修得することが必要です。

教育職員免許法が定める科目と単位数		文学部の定める左記に対応する科目と単位数		
科目	単位数	科目	左記科目 単位数	必要単位数
日本国憲法	2	憲法	2	2
体育	2	「スポーツ・健康科目」	各1	2種目2単位。同 一種目不可。
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ CALL英語 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 海外研修英語 海外研修英語文化	1 2 1 1 1 1 1 4 2	1科目以上2単位 選択必修
情報機器の操作	2	情報リテラシー	2	2

#### 5) 介護等体験

中学校教諭一種免許状の取得には，障害者，高齢者等に対する介護や介助等を体験する「介護等体験」が法律により義務付けられています。文学部では，以下のとおり実施します。詳細については，ガイダンスで説明します。

対象年次：2年次

期 間：7日間（社会福祉施設5日間，特別支援学校2日間）

募集期間：2年次の学年初め

実施施設：文部科学大臣が厚生労働大臣と協議して定める施設

費 用：経費の徴収があります

そ の 他：次に当たる者は介護等体験を免除されます。

- ・介護等に関する専門的知識及び技術を有することが認められる者
- ・身体上の障害により介護等体験を行うことが困難な者



## 6) 教育職員免許状取得に関する主なスケジュール

以下は予定です。行事、日程等については変更となる場合があります。掲示に注意してください。

1年次	4月初旬	資格取得ガイダンス
2年次	4月初旬	介護等体験ガイダンス・教職ガイダンス（「履修カルテ」配付）
	6月頃～	介護等体験
3年次	4月初旬	教育実習ガイダンス
	5月～	各自、教育実習希望校より内諾を得る
	9月下旬	教育実習学内事前指導
	10月	「教育実習登録票」を学務グループへ提出
	11月～	教育実習校へ実習依頼状を発送
4年次	4月初旬	教育実習直前ガイダンス
	5月～	教育実習
	教育実習後	教育実習事後指導（文学部指導教員による）
	後期	「教育実践演習」の履修
	10～12月	教育職員免許状一括申請手続き
	3月	教育職員免許状の交付（卒業証書・学位記交付時）

④ 「教科に関する科目」一覧

行動科学コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目（専門科目）

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「公 民」															
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目													
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数												
日本史及び外国史	4～	日 本 史 基 礎 a	} いずれか1 科目2単位 を選択必修	/	/	/	/												
		日 本 史 基 礎 b																	
		世 界 史 基 礎 a	} いずれか1 科目2単位 を選択必修					/	/	/	/								
		世 界 史 基 礎 b																	
		史 学 方 法 論 a, b	各2									/	/	/	/				
		文化資料論基礎 a, b, c, d, e	各2																
		文化資料論基礎演習 a, b, c	各2																
		史科学基礎演習 a, b, c, d, e	各2																
		日 本 史 a, b, c, d, e	各2																
		美 術 史 a, b	各2																
		考 古 学 a, b	各2																
		ア ジ ア 史 基 礎 a, b, c	各2																
		ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a, b	各2																
		東アジア地域史 a, b	各2																
		イスラーム地域史 a, b	各2																
		中東・アフリカ地域史 a, b	各2																
		ヨーロッパ地域史 a, b	各2																
東南アジア地域史 a, b	各2																		
地理学 (地誌を含む。)	6～	人 文 地 理 学 a	} いずれか1 科目2単位 を選択必修	/	/	/	/												
		人 文 地 理 学 b																	
		自 然 地 理 学 a	} いずれか1 科目2単位 を選択必修					/	/	/	/								
		自 然 地 理 学 b																	
		地 誌 a	} いずれか1 科目2単位 を選択必修									/	/	/	/				
地 誌 b																			
「法学, 政治学」	2～	入 門 基 礎 政 治 学	2単位必修													「法学 (国際法 を含む。), 政治 学 (国際政治を含 む。)」	6～	入 門 基 礎 政 治 学	2単位必修
		国 際 政 治 I	2															国 際 政 治 I	2単位必修
		国 際 政 治 II	2															国 際 政 治 II	2単位必修
		憲 法 I	2															憲 法 I	2
		憲 法 II	2															憲 法 II	2
		民 法 I	2															民 法 I	2
		民 法 II	2															民 法 II	2
		民 法 III	2															民 法 III	2
		労 働 法 I	2															労 働 法 I	2
労 働 法 II	2	労 働 法 II	2																
「社会学, 経済学」	2～	社 会 学 基 礎	} いずれか1 科目2単位 を選択必修													「社会学, 経済 学 (国際経済を含 む。)」	2～	社 会 学 基 礎	} いずれか1 科目2単位 を選択必修
		文 化 人 類 学 基 礎		文 化 人 類 学 基 礎															
		社 会 学 概 説 a, b	各2	社 会 学 概 説 a, b	各2														
		文 化 人 類 学 概 説 a, b	各2	文 化 人 類 学 概 説 a, b	各2														
		理 論 社 会 学 b	2	理 論 社 会 学 b	2														
		家 族 社 会 学 a, b	各2	家 族 社 会 学 a, b	各2														
		産 業 社 会 学 a, b	各2	産 業 社 会 学 a, b	各2														
		地 域 社 会 学 a, b	各2	地 域 社 会 学 a, b	各2														
		コミュニケーション社会学 a	2	コミュニケーション社会学 a	2														
		ジェンダーの社会学 a, b	各2	ジェンダーの社会学 a, b	各2														

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「公 民」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
「社会学, 経済学」		生活史の社会学 a,b 医療と福祉の社会学 a,b 社会調査概説 a ジェンダーの人類学 a,b 生態人類学 a,b 医療人類学 a,b	各2 各2 2 各2 各2 各2	「社会学, 経済学 (国際経済を含む。)」		生活史の社会学 a,b 医療と福祉の社会学 a,b 社会調査概説 a ジェンダーの人類学 a,b 生態人類学 a,b 医療人類学 a,b	各2 各2 2 各2 各2 各2
「哲学, 倫理学, 宗教学」	2~	哲学基礎 論理学の哲学 a,b 価値論 a,b 科学基礎論 a,b 技術論 a,b 科学史 a,b 東洋哲学概説 a,b 西洋古代中世哲学 a,b,c,d 西洋近世近代哲学 a,b,c,d 現代哲学 a,b,c,d 倫理思想史 a,b,c,d 現代哲学講読 a,b,c,d 東洋哲学講読 a,b,c,d	2単位必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2	「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	2~	哲学基礎 心理学基礎 認知情報科学基礎 論理学の哲学 a,b 価値論 a,b 科学基礎論 a,b 技術論 a,b 科学史 a,b 東洋哲学概説 a,b 西洋古代中世哲学 a,b,c,d 西洋近世近代哲学 a,b,c,d 現代哲学 a,b,c,d 倫理思想史 a,b,c,d 現代哲学講読 a,b,c,d 東洋哲学講読 a,b,c,d 知覚心理学 a,b 認知心理学 a,b 高次認知論 a,b 人格心理学 a,b 社会心理学 a,b 言語情報処理論 a,b 比較認知論 a,b データ解析基礎論 a,b 知的情報処理論 a,b	いずれか1科目2単位を選択必修 各2
合 計	20		必修16単位 選択4単位	合 計	20		必修10単位 選択10単位

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」8単位分修得する必要があります。上表からは、合計28単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」16単位分修得する必要があります。「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表の科目から16単位分修得してください。(51ページの記述を参照。)

### 歴史学コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目 (専門科目)

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「地 理 歴 史」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
日本史及び外国史	4~	日本史基礎 a } 日本史基礎 b } 世界史基礎 a } 世界史基礎 b }	いずれか1科目2単位を選択必修 いずれか1科目2単位を選択必修	日本史	2~	日本史基礎 a } 日本史基礎 b } 史学方法論 a 文化資料論基礎 a,b,c,e	いずれか1科目2単位を選択必修 2 各2

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「地 理 歴 史」							
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目					
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数				
日本史及び外国史		史学方法論 a,b	各2	日本史		文化資料論基礎演習 a,b	各2				
		文化資料論基礎 a,b,c,d,e	各2			史科学基礎演習 a,b	各2				
		文化資料論基礎演習 a,b,c	各2			日 本 史 a,b,c,d,e	各2				
		史科学基礎演習 a,b,c,d,e	各2			美 術 史 a	2				
		日 本 史 a,b,c,d,e	各2			考 古 学 a,b	各2				
		美 術 史 a,b	各2			外国史	2～	世界史基礎 a } 世界史基礎 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修		
		考 古 学 a,b	各2							史学方法論 b	2
		ア ジ ア 史 基 礎 a,b,c	各2					文化資料論基礎 d	2	文化資料論基礎演習 c	2
		ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a,b	各2					史科学基礎演習 c,d,e	各2	美 術 史 b	2
		東アジア地域史 a,b	各2					美 術 史 b	2	ア ジ ア 史 基 礎 a,b,c	各2
		イスラーム地域史 a,b	各2					ア ジ ア 史 基 礎 a,b,c	各2	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a,b	各2
		中東・アフリカ地域史 a,b	各2					ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a,b	各2	東アジア地域史 a,b	各2
		ヨーロッパ地域史 a,b	各2					東アジア地域史 a,b	各2	イスラーム地域史 a,b	各2
		東南アジア地域史 a,b	各2					イスラーム地域史 a,b	各2	中東・アフリカ地域史 a,b	各2
		中東・アフリカ地域史 a,b	各2	ヨーロッパ地域史 a,b	各2						
		東南アジア地域史 a,b	各2	東南アジア地域史 a,b	各2						
地理学 (地誌を含む。)	6～	人文地理学 a } 人文地理学 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修	人文地理学及び自 然地理学	4～			人文地理学 a } 人文地理学 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修		
										自然地理学 a } 自然地理学 b }	自然地理学 a } 自然地理学 b }
		地 誌 a } 地 誌 b }	地誌			2～	地 誌 a } 地 誌 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修			
「法学, 政治学」	2～	入門基礎政治学	2単位必修	\							
		国際政治Ⅰ	2								
		国際政治Ⅱ	2								
		憲法Ⅰ	2								
		憲法Ⅱ	2								
		民法Ⅰ	2								
		民法Ⅱ	2								
		民法Ⅲ	2								
		労働法Ⅰ	2								
労働法Ⅱ	2										
「社会学, 経済学」	2～	社会学基礎 } 文化人類学基礎 }	いずれか1 科目2単位 を選択必修	\							
								社会学概説 a,b	各2		
		文化人類学概説 a,b	各2								
		理論社会学 b	2								
		家族社会学 a,b	各2								
		産業社会学 a,b	各2								
		地域社会学 a,b	各2								
		コミュニケーション社会学 a	2								
		ジェンダーの社会学 a,b	各2								
		生活史の社会学 a,b	各2								
		医療と福祉の社会学 a,b	各2								
		社会調査概説 a	2								

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「地 理 歴 史」							
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目					
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数				
「社会学, 経済学」		ジェンダーの人類学 a,b 生態人類学 a,b 医療人類学 a,b	各2 各2 各2	/							
「哲学, 倫理学, 宗 教学」	2~	哲 学 基 礎 論 理 学 の 哲 学 a,b 価 値 論 a,b 科 学 基 礎 論 a,b 技 術 論 a,b 科 学 史 a,b 東 洋 哲 学 概 説 a,b 西 洋 古 代 中 世 哲 学 a,b,c,d 西 洋 近 世 近 代 哲 学 a,b,c,d 現 代 哲 学 a,b,c,d 倫 理 思 想 史 a,b,c,d 現 代 哲 学 講 読 a,b,c,d 東 洋 哲 学 講 読 a,b,c,d	2単位必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2								
合 計	20		必修16単位 選択4単位					合 計	20		必修10単位 選択10単位

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」8単位分修得する必要があります。上表からは、合計28単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」16単位分修得する必要があります。「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表の科目から16単位分修得してください。51ページの記述を参照。）

### 日本・ユーラシア文化コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目（専門科目）

中 一 免 「国 語」				高 一 免 「国 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
国語学（音声言語 及び文章表現に関 するものを含む。）	4~	言 語 学 基 礎 a,b 日 本 語 学 基 礎 a 日 本 語 学 基 礎 b 日 本 語 史 a,b 日 本 文 法 論 a,b,c,d 古 代 日 本 語 論 a,b 近 代 日 本 語 論 a,b 現 代 日 本 語 論 a,b,c,d 古 代 日 本 語 演 習 a,b 近 代 日 本 語 演 習 a,b 現 代 日 本 語 演 習 a,b,c,d 日 本 地 域 言 語 学 音 韻 論 演 習 a,b 日 本 地 域 言 語 学 形 態 論 演 習 a,b 日 本 文 法 演 習 a,b,c,d ア イ ス 語 a,b	各2 2単位必修 2単位必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2	国語学（音声言語 及び文章表現に関 するものを含む。）	4~	言 語 学 基 礎 a,b 日 本 語 学 基 礎 a 日 本 語 学 基 礎 b 日 本 語 史 a,b 日 本 文 法 論 a,b,c,d 古 代 日 本 語 論 a,b 近 代 日 本 語 論 a,b 現 代 日 本 語 論 a,b,c,d 古 代 日 本 語 演 習 a,b 近 代 日 本 語 演 習 a,b 現 代 日 本 語 演 習 a,b,c,d 日 本 地 域 言 語 学 音 韻 論 演 習 a,b 日 本 地 域 言 語 学 形 態 論 演 習 a,b 日 本 文 法 演 習 a,b,c,d ア イ ス 語 a,b	各2 2単位必修 2単位必修 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2
国文学（国文学史 を含む。）	4~	日 本 文 学 史 a } 日 本 文 学 史 b } 日 本 文 学 史 c } 日 本 文 学 史 d }	いずれか1 科目2単位 を選択必修 いずれか1 科目2単位 を選択必修	国文学（国文学史 を含む。）	4~	日 本 文 学 史 a } 日 本 文 学 史 b } 日 本 文 学 史 c } 日 本 文 学 史 d }	いずれか1 科目2単位 を選択必修 いずれか1 科目2単位 を選択必修

中 一 免 「国 語」				高 一 免 「国 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
国文学（国文学史を含む。）		日本文学基礎講読 a,b 伝承文学論 a,b 古代文学論 a,b,c,d 中世文学論 a,b,c,d 近世文学論 a,b,c,d 近代文学論 a,b,c,d 現代文学論 a,b 伝承文学論演習 a,b 古代文学論演習 a,b,c,d 中世文学論演習 a,b,c,d 近世文学論演習 a,b,c,d 近代文学論演習 a,b,c,d 現代文学論演習 a,b	各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2	国文学（国文学史を含む。）		日本文学基礎講読 a,b 伝承文学論 a,b 古代文学論 a,b,c,d 中世文学論 a,b,c,d 近世文学論 a,b,c,d 近代文学論 a,b,c,d 現代文学論 a,b 伝承文学論演習 a,b 古代文学論演習 a,b,c,d 中世文学論演習 a,b,c,d 近世文学論演習 a,b,c,d 近代文学論演習 a,b,c,d 現代文学論演習 a,b	各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 各2
漢文学	2～	中国文学論 a 中国文学論 b 中国文学演習 a,b	いずれか1科目2単位を選択必修 各2	漢文学	2～	中国文学論 a 中国文学論 b 中国文学演習 a,b	いずれか1科目2単位を選択必修 各2
書道（書写を中心とする。）	2	中学校書写Ⅰ 中学校書写Ⅱ	1単位必修 1単位必修				
合 計	20		必修12単位 選択8単位	合 計	20		必修10単位 選択10単位

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」8単位分修得する必要があります。上表からは、合計28単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」16単位分修得する必要があります。「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表の科目から16単位分修得してください。(51ページの記述を参照)

### 国際言語文化学コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目（専門科目）

中 一 免 「英 語」				高 一 免 「英 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
英語学	4～	英語学概説 a 英語学概説 b 英文法 a,b 英語音声学 a,b 英語史 a,b 生成文法理論演習 a,b,c,d 英語学演習 a,b,c,d	2単位必修 2単位必修 各2 各2 各2 各2 各2	英語学		英語学概説 a 英語学概説 b 英文法 a,b 英語音声学 a,b 英語史 a,b 生成文法理論演習 a,b,c,d 英語学演習 a,b,c,d	2単位必修 2単位必修 各2 各2 各2 各2 各2
英米文学	8～	イギリス文学史 a イギリス文学史 b イギリス文学概説 a,b イギリス文学演習 a,b,c,d アメリカ文学史 a アメリカ文学史 b アメリカ小説論 a,b アメリカ文学演習 a,b,c,d アメリカ小説論演習 a,b,c,d 英語圏文学論 a,b	2単位必修 2単位必修 各2 各2 2単位必修 2単位必修 各2 各2 各2 各2	英米文学		イギリス文学史 a イギリス文学史 b イギリス文学概説 a,b イギリス文学演習 a,b,c,d アメリカ文学史 a アメリカ文学史 b アメリカ小説論 a,b アメリカ文学演習 a,b,c,d アメリカ小説論演習 a,b,c,d 英語圏文学論 a,b	2単位必修 2単位必修 各2 各2 2単位必修 2単位必修 各2 各2 各2 各2



中 一 免 「英 語」				高 一 免 「英 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
英語コミュニケーション	4～	英 会 話 a } 英 会 話 b } 英 作 文 a } 英 作 文 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修  いずれか1 科目2単位 を選択必修	英語コミュニケーション		英 会 話 a } 英 会 話 b } 英 作 文 a } 英 作 文 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修  いずれか1 科目2単位 を選択必修
		英 会 話 応 用 a,b 英 作 文 応 用 a,b	各2 各2			英 会 話 応 用 a,b 英 作 文 応 用 a,b	各2 各2
異文化理解	4～	芸術メディア論演習 a,b,c,d 英語圏文化論基礎 a 英語圏文化論基礎 b アメリカ文化論 a,b アメリカ文化論演習 a,b,c,d	2単位必修 2単位必修 各2 各2	異文化理解		芸術メディア論演習 a,b,c,d 英語圏文化論基礎 a 英語圏文化論基礎 b アメリカ文化論 a,b アメリカ文化論演習 a,b,c,d	2単位必修 2単位必修 各2 各2
合 計	20		必修20単位	合 計	20		必修20単位

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」8単位分修得する必要があります。上表からは、合計28単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する科目」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「教科又は教職に関する科目」16単位分修得する必要があります。「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表の科目から16単位分修得してください。(51ページの記述を参照。)

⑤ 「教科に関する科目」の読み替え（平成27年度以前入学者対象）

① 「社会」、「公民」、「地理歴史」

中学「社会」	高校「公民」	高校「地歴」	H27年度までの設置科目	H28年度からの読み替え科目	
日 本 史 及 び 外 国 史	いずれか1科目 選択必修	いずれか1科目 選択必修	日本史概説 a	日本史基礎 a	
			日本史概説 b	日本史基礎 b	
			世界史基礎 a	科目名の変更なし	
			世界史基礎 b	科目名の変更なし	
			選択	文化財学概説	文化資料論基礎 a
			選択	日本古代史 a	
			選択	日本古代史 b	
			選択	日本中世史 a	古代中世社会論 a
			選択	日本中世史 b	古代中世社会論 b
			選択	日本近世史 a	日本史 a
			選択	日本近世史 b	日本史 b
			選択	日本近代史 a	日本史 e
			選択	日本近代史 b	日本史 e
			選択	日本現代史 a	日本史 c
			選択	日本現代史 b	日本史 d
			選択	日本美術史 a	日本美術史
			選択	日本美術史 b	美術史 a
			選択	地域考古学	科目名の変更なし
			選択	比較考古学 a	比較考古学
			選択	比較考古学 b	比較考古学
			選択	先史考古学 a	先史考古学
			選択	先史考古学 b	考古学 a
			選択	歴史考古学 a	歴史考古学
			選択	歴史考古学 b	考古学 b
			選択	歴史社会学 a	歴史社会学 a
			選択	歴史社会学 b	歴史社会学 a
			選択	情報社会史	歴史資料論 a
			選択	世界史基礎 a	科目名の変更なし
			選択	世界史基礎 b	科目名の変更なし
			選択	アジア史概説 a	アジア史基礎 b
			選択	アジア史概説 b	アジア史基礎 c
			選択	東アジア史概説	アジア史基礎 a
			選択	ヨーロッパ・アメリカ史概説 a	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a
			選択	ヨーロッパ・アメリカ史概説 b	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 b
			選択	宗教文化史	宗教文化史 a
			選択	アジア思想史	東アジア近代史 a
			選択	図像情報史学概説 a	文化資料論基礎 e
			選択	図像情報史学概説 b	文化資料論基礎 d
			選択	図像解釈学 a	図像解釈学
			選択	図像解釈学 b	図像解釈学
選択	マイノリティー史				
選択	東アジア地域史 a	科目名の変更なし			
選択	東アジア地域史 b	科目名の変更なし			
選択	イスラーム地域史 a	イスラーム地域史 b			
選択	イスラーム地域史 b	社会文化史 b			
選択	中東・北アフリカ近現代社会論 a	中東・アフリカ地域史 a			
選択	中東・北アフリカ近現代社会論 b	中東・アフリカ地域史 b			
選択	北アメリカ地域史 a	北アメリカ地域史			

中学「社会」		高校「公民」		高校「地歴」		H27年度までの設置科目		H28年度からの読み替え科目			
日本史及び外国史	選択			外国史	選択	北アメリカ地域史 b	北アメリカ地域史				
	選択				選択	地中海地域史 a	イスラーム地域史 a				
	選択				選択	地中海地域史 b	歴史社会学 b				
	選択				選択	東ヨーロッパ地域史 a	ヨーロッパ地域史 a				
	選択				選択	東ヨーロッパ地域史 b	ヨーロッパ地域史 a				
	選択				選択	西ヨーロッパ地域史 a	ヨーロッパ地域史 b				
	選択				選択	西ヨーロッパ地域史 b	ヨーロッパ地域史 b				
	選択				選択	アジア・アフリカ植民地史論 a	科目名の変更なし				
	選択				選択	アジア・アフリカ植民地史論 b	科目名の変更なし				
	選択				選択	比較社会史 a	科目名の変更なし				
	選択				選択	比較社会史 b	科目名の変更なし				
	選択				選択	東南アジア地域史 a	科目名の変更なし				
	選択				選択	東南アジア地域史 b	科目名の変更なし				
	地理学				いずれか1科目 選択必修			自然地理学	いずれか1科目 選択必修	人文地理学 a	科目名の変更なし
					いずれか1科目 選択必修				人文地理学 b	科目名の変更なし	
いずれか1科目 選択必修		自然地理学 a	科目名の変更なし								
社会学、経済学	いずれか1科目 選択必修	社会学、経済学				社会学基礎	科目名の変更なし				
	選択					文化人類学基礎	科目名の変更なし				
	選択					社会学概説 a, b	科目名の変更なし				
	選択					文化人類学概説 a, b	科目名の変更なし				
	選択					理論社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					家族社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					産業社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					環境社会学 a	科目名の変更なし				
	選択					地域社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					国際社会学 a	科目名の変更なし				
	選択					文化社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					メディア社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					コミュニケーション社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					ジェンダーの社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					社会問題の社会学 a	科目名の変更なし				
	選択					生活史の社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					応用社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					医療と福祉の社会学 a, b	科目名の変更なし				
	選択					性の人類学 a	ジェンダーの人類学 a				
	哲学、倫理学、宗教学					2単位必修	哲学、倫理学、宗教学、心理学				生態人類学 a, b
		医療人類学 a, b	科目名の変更なし								
選択		哲学基礎	科目名の変更なし								
選択		認知情報科学基礎	科目名の変更なし								
選択		心理学基礎	科目名の変更なし								
選択		論理学の哲学 a, b	科目名の変更なし								
選択		価値論 a, b	科目名の変更なし								
選択		科学基礎論 a, b	科目名の変更なし								
選択		技術論 a, b	科目名の変更なし								
選択		科学史 a, b	科目名の変更なし								
選択		東洋哲学概説 a, b	科目名の変更なし								
選択		西洋古代中世哲学 a, b, c, d	科目名の変更なし								
選択		西洋近世近代哲学 a, b, c, d	科目名の変更なし								

中学「社会」		高校「公民」		高校「地歴」	H27年度までの設置科目	H28年度からの読み替え科目
哲学, 倫理学, 宗教学	選択	哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学	選択		現代哲学 a, b, c, d	科目名の変更なし
	選択		選択		倫理思想史 a, b, c, d	科目名の変更なし
	選択		選択		現代哲学講読 a, b, c, d	科目名の変更なし
	選択		選択		知識論講読 a, b, c	科目名の変更なし
	選択		選択		行為論講読 a, b, c	科目名の変更なし
	選択		選択		文化論講読 a, b, c	科目名の変更なし
	選択		選択		東洋哲学講読 a, b, c, d	科目名の変更なし
			選択		知覚心理学 a, b	科目名の変更なし
			選択		認知心理学 a, b	科目名の変更なし
			選択		高次認知論 a, b	科目名の変更なし
			選択		人格心理学 a, b	科目名の変更なし
			選択		社会心理学 a, b	科目名の変更なし
			選択		言語情報処理論 a, b	科目名の変更なし
			選択		認知行動基礎論 a, b	科目名の変更なし
			選択		比較認知論 a, b	科目名の変更なし
			選択		データ解析基礎論 a, b	科目名の変更なし
			選択		知的情報処理論 a, b	科目名の変更なし

(補足)

法政経学部が開講する「社会」の「法学, 政治学」および「公民」の「法学 (国際法を含む), 政治学 (国際政治を含む)」については、科目名の変更はありません。

② 「国語」

中学「国語」		高校「国語」		H27年度までの設置科目		H28年度からの読み替え科目	
国 語 学	いずれか1科目 選択必修	いずれか1科目 選択必修	言語学概説 a	言語学基礎 a			
				言語学概説 b	言語学基礎 b		
	いずれか1科目 選択必修	いずれか1科目 選択必修	音声学 a			科目名の変更なし	
				音声学 b		科目名の変更なし	
	選択	選択	日本語学概説 a, b	日本語学基礎 a, b			
	選択	選択	日本語史 a, b		科目名の変更なし		
	選択	選択	日本文法論 a, b, c, d		科目名の変更なし		
	選択	選択	古代日本語論 a		科目名の変更なし		
	選択	選択	古代日本語論 b		科目名の変更なし		
	選択	選択	古代日本語論 c				
	選択	選択	古代日本語論 d				
	選択	選択	近代日本語論 a		科目名の変更なし		
	選択	選択	近代日本語論 b		科目名の変更なし		
	選択	選択	近代日本語論 c				
	選択	選択	近代日本語論 d				
	選択	選択	現代日本語論 a, b, c, d		科目名の変更なし		
	選択	選択	日本地域言語学音韻論 a, b				
	選択	選択	日本地域言語学形態論 a, b				
	選択	選択	日本語教育方法論 a, b				
	選択	選択	古代日本語演習 a		科目名の変更なし		
	選択	選択	古代日本語演習 b		科目名の変更なし		
	選択	選択	古代日本語演習 c				
	選択	選択	古代日本語演習 d				
	選択	選択	近代日本語演習 a		科目名の変更なし		
	選択	選択	近代日本語演習 b		科目名の変更なし		
	選択	選択	近代日本語演習 c				
	選択	選択	近代日本語演習 d				
	選択	選択	現代日本語演習 a, b, c, d		科目名の変更なし		
	選択	選択	日本地域言語学音韻論演習 a, b		科目名の変更なし		
	選択	選択	日本地域言語学形態論演習 a, b		科目名の変更なし		
選択	選択	日本文法演習 a, b, c, d		科目名の変更なし			
選択	選択	アイヌ語学演習 a, b, c, d		科目名の変更なし			
国 文 学	いずれか2科目 選択必修	いずれか2科目 選択必修	日本文学史 a		科目名の変更なし		
			日本文学史 b		科目名の変更なし		
			日本文学史 c		科目名の変更なし		
			日本文学史 d		科目名の変更なし		
			日本文学史 e				
			日本文学史 f				
			日本文学史 g				
			日本文学史 h				
	選択	選択	日本文学講読 a, b	日本文学基礎講読 a, b			
	選択	選択	伝承文学論 a, b		科目名の変更なし		
	選択	選択	古代文学論 a, b, c, d		科目名の変更なし		
	選択	選択	中世文学論 a, b, c, d		科目名の変更なし		
	選択	選択	近世文学論 a, b, c, d		科目名の変更なし		
	選択	選択	近代文学論 a, b, c, d		科目名の変更なし		
	選択	選択	現代文学論 a, b		科目名の変更なし		
	選択	選択	伝承文学論演習 a, b		科目名の変更なし		
	選択	選択	古代文学論演習 a, b, c, d		科目名の変更なし		
選択	選択	中世文学論演習 a, b, c, d		科目名の変更なし			
選択	選択	近世文学論演習 a, b, c, d		科目名の変更なし			
選択	選択	近代文学論演習 a, b, c, d		科目名の変更なし			
選択	選択	現代文学論演習 a, b		科目名の変更なし			
漢 文 学	いずれか1科目 選択必修	いずれか1科目 選択必修	中国文学論 a		科目名の変更なし		
			中国文学論 b		科目名の変更なし		
	選択	選択	中国文学演習 a, b		科目名の変更なし		

③ 「英語」

中学「英語」		高校「英語」		H27年度までの設置科目	H28年度からの読み替え科目
英語学	いずれか1科目 選択必修	英語学	いずれか1科目 選択必修	英語学概説 a	科目名の変更なし
	選択		選択	英語学概説 b	科目名の変更なし
	選択		選択	英文法 a, b	科目名の変更なし
	選択		選択	英語音声学 a, b	科目名の変更なし
	選択		選択	英語史 a, b	科目名の変更なし
	選択		選択	生成文法理論演習 a, b, c, d	科目名の変更なし
	選択		選択	英語学演習 a, b, c, d	科目名の変更なし
英米文学	選択	英米文学	いずれか1科目 選択必修	イギリス文学史 a	科目名の変更なし
	イギリス文学史 b			科目名の変更なし	
	選択		選択	イギリス文学概説 a, b	科目名の変更なし
	選択		選択	イギリス文学演習 a, b, c, d	科目名の変更なし
	選択		選択	アメリカ文学史 a, b	科目名の変更なし
	選択		選択	アメリカ小説論 a, b	科目名の変更なし
	選択		選択	アメリカ文学演習 a, b, c, d	科目名の変更なし
	選択		選択	アメリカ小説論演習 a, b, c, d	科目名の変更なし
英語コミュニケーション	いずれか1科目 選択必修	英語コミュニケーション	いずれか1科目 選択必修	英会話 I a	英会話 a
	英会話 I b			英会話 b	
	いずれか1科目 選択必修		いずれか1科目 選択必修	英作文 I a	英作文 a
	選択			英作文 I b	英作文 b
	選択		選択	英会話 II a	英会話応用 a
	選択		選択	英会話 II b	英会話応用 b
	選択		選択	英作文 II a	英作文応用 a
	選択		選択	英作文 II b	英作文応用 b
選択	選択	芸術メディア論演習 a, b, c, d	科目名の変更なし		
異文化理解	いずれか1科目 選択必修	異文化理解	いずれか1科目 選択必修	英語圏文化論 a	英語圏文化論基礎 a
	英語圏文化論 b			英語圏文化論基礎 b	
	選択		選択	イギリス文化論 a, b	
	選択		選択	アメリカ文化論 a, b	科目名の変更なし
	選択		選択	広域英語圏文化論 a, b	
	選択		選択	イギリス文化論演習 a, b, c, d	
選択	選択	アメリカ文化論演習 a, b, c, d	科目名の変更なし		



⑥ 「教職に関する科目」(教育学部開講) の読み替え (平成29年度以前入学生対象)

平成30年度以降の他学部向け教職に関する科目		平成29年度までの他学部向け教職に関する科目 (変更箇所のみ)		
科目	免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		備考
		授業科目	単位数 必修 選択	
教職の意義等に関する科目	各科目に含める必要事項 ・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修、勤務及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種の機会の提供等	現代教職論	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科の指導法</li> <li>社会科教育概論</li> <li>社会科・地歴教育論</li> <li>社会科・公民教育論</li> </ul>
		教育心理学	2	
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育学概論	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科の指導法</li> <li>英語科教育法概論 I</li> <li>英語科教育法概論 II</li> <li>英語科教育法特論 I</li> </ul>
		教育制度論	2	
教育課程及び指導に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法 ・各教科の指導法	教育課程論	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の指導法</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>道徳教育</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>教育方法論、特別活動論</li> </ul>
		社会科・地歴教育論 A	2	
生徒指導、教育相談等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談(カウンセリング)の理論及び方法	社会科・地歴教育論 B	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の指導法</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>道徳教育</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>教育方法論、特別活動論</li> </ul>
		社会科・公民教育論 A	2	
教育実習	・教育実習の意義及び役割 ・教育実習の過程(指導、観察、振り返り、評価等を含む。)	英語科教育法 I	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の指導法</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>道徳教育</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>教育方法論、特別活動論</li> </ul>
		英語科教育法 II	2	
教職実践演習	・教職実践演習の意義及び役割 ・教職実践演習の過程(指導、観察、振り返り、評価等を含む。)	英語科教育法特論 II	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の指導法</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>道徳教育</li> <li>特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)</li> <li>教育方法論、特別活動論</li> </ul>
		英語科教育法特論 II	2	

⑦ 「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」の変更（平成27年度以前入学者対象）

免許法施行規則に定める 科目区分	平成28年度からの科目名称・履修方法				平成27年度までの科目名称・履修方法			
	授業科目	単位数		履修方法	授業科目	単位数		履修方法
		必	選			必	選	
日本国憲法	憲法	2			憲法	2		
体育	スポーツ・健康科目	1		2 種目 2 単位履修。 同一種目不可。	スポーツ・健康科目	1		2 種目 2 単位履修。 同一種目不可。
外国語コミュニケーション	英語 I CALL 英語 英語 II 英語 III 英語 IV 英語 V 英語 VI 海外研修英語 海外研修英語文化		1 2 1 1 1 1 1 4 2	1 科目以上 2 単位 選択必修	英語 I CALL 英語 英語 II 中級英語 I 中級英語 II 上級英語  海外研修英語 海外研修英語文化		2 2 1 2 2 2  4 2	1 科目以上 2 単位 選択必修
情報機器の操作	情報処理 情報リテラシー（平成 29年度以降の入学者より）	2			情報処理	2		

上記英語科目の読み替えについては、『Guidance 2018』【14】平成27年度以前の入学生の履修についてを確認してください。

## 2. 学芸員資格の取得について

学芸員とは、博物館・美術館などにおける資料の収集・保管、展示、調査研究などにかかわる専門職です。学芸員の資格を得ようとする者は、「博物館法」に定める科目を修得しなければなりません。学芸員の資格は、学士の学位を持ち、大学において博物館に関する科目の単位を修得した者に与えられます。「学芸員資格取得証明書」を必要とする場合は、当該指定科目の単位を修得のうえ、所定の期間に学務グループ窓口へ申請してください。申請期間は掲示にてお知らせします。原則として、証明書は一度しか交付できませんので、原本は大切に保管して下さい。

### ① 資格取得に必要な単位

「博物館法」に定める科目に対応する千葉大学の設置科目および単位数は下表のとおりです。資格取得には、合計19単位が必要です。履修にあたっては、『Guidance 2018』（普遍教育ガイダンス冊子）の学芸員資格取得に関するページを確認して下さい。

(表2-1)

「博物館法」に定める科目	必要単位	左記に対応する千葉大学設置科目	履修条件	単位	開講学部等	
生涯学習概論	2	生涯学習概論		2	教育学部	
博物館概論	2	博物館概論		2	普遍教育	
博物館経営論	2	博物館経営論		2	普遍教育	
博物館資料論	2	博物館資料論A～D (※Dは隔年開講) 博物館学a～b (当面はaのみの開講)	このうち、 1科目必修	各2	普遍教育	
				各2	文学部	
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論		2	普遍教育	
博物館展示論	2	博物館展示論		2	普遍教育	
博物館教育論	2	博物館教育論		2	普遍教育	
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論		2	普遍教育	
博物館実習	3	博物館実習A(自然史系・環境科学系) 博物館学実習B(美術系) 博物館学実習a, b, c(歴史系) (a, b, cそれぞれ1単位) ナチュラルヒストリー(自然史系)	このうち、 1科目(系統) 3単位必修	資料論BD	3	普遍教育
				資料論C	3	普遍教育
				資料論Aまたは博物館学a・b	各1 (合計3)	文学部
				資料論BD	3	理学部
合計	19					

### ② 博物館実習について

1) 博物館実習を履修するためには、次のすべてを満たしていることが必要です。

- ・博物館概論、博物館資料論(博物館実習と一致する分野の科目)および博物館教育論を履修済みであること
- ・博物館実習Bと博物館学実習c(館園実習)の受講年度には、原則としてすべての博物館法科目の単位が修得済みであること

2) 歴史系の博物館実習は、文学部で開講されている博物館学実習a(実務実習)および博物館学実習

b（見学実習）を3年次で履修した後、4年次で博物館学実習c（館園実習）を履修してください。博物館学実習cについては、履修の前年度（3年次）に履修登録予約のためのガイダンスを実施しますので、掲示に注意してください。

3) 美術系の博物館実習は、3～4年次に博物館実習Bを履修してください。

4) 自然系と環境科学系の博物館実習Aおよびナチュラルヒストリーについては、『Guidance 2016』の該当ページを参照してください。

### 3. 司書資格の取得について

司書とは、「図書館法」の規定に基づき、図書館において、図書、記録その他必要な資料の収集、整理、保存、調査研究等をおこない、一般公衆の利用に供することを目的とした専門的事務に従事する専門職です。

「図書館法」は、公共図書館の設置等を定めるものであるため、それが規定する「司書」も、本来は公共図書館に勤務する専門的職員をさします。他方で、初中等学校に勤務する学校図書館司書教諭を除くと、公共図書館以外の図書館（例えば大学図書館）に勤務する専門的職員の資格を規定する制度は存在しませんが、実際には様々な種類の図書館において司書資格が求められています。

本学ではこのような現状をふまえ、「図書館法施行規則」第4条に基づく司書資格取得のための科目に相当する授業科目を開講するとともに、大学図書館や専門図書館に関する科目、社会の情報化の進展にも対応しうる科目を提供し、社会の養成にこたえる専門的職員の養成を目指しています。

#### ① 資格取得の条件

「図書館法」第5条の定めにより、以下のいずれかの要件を満たした者は、司書資格を取得することが出来ます。千葉大学文学部では、(1)に基づき資格を取得することが出来ます。

(1) 大学を卒業した者で大学において文部科学省で定める図書館に関する科目を履修したもの

(2) 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

(3) 次に掲げる職にあった期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

イ) 司書補の職

ロ) 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの

ハ) ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの

#### ② 資格取得に必要な単位

文部科学省で定める図書館に関する科目に対応する本学設置科目は表3-1のとおりです。文学部生は、図書館法の定める必修科目22単位分に対応する本学設置科目（合計26単位）および選択科目2単位分に対応する本学設置科目（4単位）を修得する必要があります。

なお、演習科目については、履修者が多い場合等には受講者数を制限することがあります。その場合には、掲示等にて通知しますので注意してください。

また、授業科目の開講時期は年度ごとに異なります。毎年度必ず確認を行い、履修計画を立ててください。

(表3-1)

区分	「図書館法」の定める科目	必要単位	左記に対応する 本学設置科目	受講対象	単位	開講 学部等	備考
必修科目	生涯学習概論	2	生涯学習概論	1年次以上	2	教育学部	
	図書館概論	2	図書館概論	1年次以上	2	普遍教育	
	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書館情報技術論	2	図書館情報技術論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書館サービス概論	2	公共図書館サービス論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報サービス概論	2	情報サービス論	2年次以上	2	文学部	
	児童サービス概論	2	児童サービス論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報サービス演習	2	情報サービス演習	3年次以上	2	文学部	2科目とも必修
			情報検索演習	3年次以上	2	文学部	
	図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報資源組織論	2	資料・情報組織論	2年次以上	2	文学部	
情報資源組織演習	2	資料・情報組織論演習a	3年次以上	2	文学部	2科目とも必修	
		資料・情報組織論演習b	3年次以上	2	文学部		
選択科目 (最低2単位履修)	図書館基礎特論	1	電子図書館論	2年次以上	2	文学部	
	図書館サービス特論	1	大学図書館論	2年次以上	2	文学部	
	図書館情報資源特論	1	学術情報論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書・図書館史	1	書誌学概論	1年次以上	2	普遍教育	
	図書館施設論	1					
	図書館総合演習	1					
	図書館実習	1	図書館インターンシップ	3年次以上	2	文学部	
	計	24		計	30		

### ③ 履修の方法

図書館に関する科目(表3-1)は、概ね2年間(2~3年次が望ましい)で履修することを想定して開設されています。一部の普遍教育科目は、1年次生の履修も認めています。

なお、必修科目のうち「図書館概論」(普遍教育開講)は、最初に履修すべき科目です。

また、科目の連続性により、以下の6科目については履修年次を次のとおりとします。

2年次	3年次以降
情報サービス論	情報サービス演習 情報検索演習
資料・情報組織論	資料・情報組織論a 資料・情報組織論b

### ④ 証明書の交付

本学で司書資格を取得するには、卒業が条件です。司書資格に必要な全ての単位を修得し、かつ卒業見込者となるものは、4年次後期に単位修得証明書の申請を学務グループにしてください。申請期日は掲示にてお知らせします。

## X 事務手続きについて

### 1) 窓口取扱いの時間等について

文学部学生の主な窓口は、次の通りです。なお、大学行事や入学試験等のため、窓口業務を休止することもあります。その場合は掲示等によりお知らせします。

窓口の場所：文学部棟1階 人文社会科学系事務部（学部学務グループ）  
 電話：043-290-2351 メール：bhgakumu@office.chiba-u.jp  
 窓口取扱時間：平日（土日祝祭日を除く）8：30～17：00  
 ※授業期間外は、12：00～13：00は昼休みとなります。  
 ※8月お盆時期および年末年始は、閉室します。

### 2) 掲示

学部から学生への通知や連絡事項は、学部所定の掲示板（文学部棟1階）に掲示します。必要な手続きや締め切りを確認しなかったために不利益を被ることのないよう、機会あるごとに積極的に掲示板を確認してください。

なお、授業情報（休講、補講のお知らせ等）や一部連絡事項等については、学生ポータルにも掲載します。ただし、全ての情報を掲載しているわけではありませんので、必ず学内の掲示板の掲示を直接見るよう心掛けてください。

### 3) 学生呼び出しについて

学部学務グループや教員から個人に対して、連絡事項等の呼び出しをすることがあります。呼び出しの際は、学部掲示板に学生証番号で呼び出しますが、緊急の場合には直接電話やメールにより連絡することもありますので、連絡先等が変更になった場合には、速やかに学生ポータルに新しい連絡先等を入力してください。

### 4) 各種手続き

種 別	摘 要	手続窓口
授業料関係	本学の授業料の納入方法は、原則として口座引落方式で行い、前期授業料は4月下旬、後期授業料は10月下旬に、指定銀行・郵便局口座からの引落により授業料を徴収します。 授業料額については学部掲示板（授業料関係）に掲示しますので、各自必ず確認をお願いします。 ○ 納入期限 前期分4月末日 後期分10月末日 ※土日の場合はその前日となります。 ○ 平成30年度授業料口座引落日 前期分授業料 平成30年4月27日（金） 後期分授業料 平成30年10月29日（月）	財務部経理課 043-290-2068
授業料免除	授業料は、経済的理由により授業料の納入が困難であり、且つ学業優秀と認められた場合など、申請に基づく選考の結果、全額または半額免除されることがあります。また、授業料徴収猶予、月額分納の制度もあります。 申請時期については、前期分は前年度1月下旬頃、後期分は7月上旬頃に掲示されますので注意してください。	学務部学生支援課 043-290-2178



種 別	摘 要	手続窓口
証明書関係 各種証明書の発行	次の各種証明書については、総合校舎1号館1階若しくは学生支援課（学生支援プラザ内）に設置の証明書自動発行機で発行できます。 <b>1～4年次生</b> 在学証明書、健康診断証明書（学内健康診断を受診した者）、学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証） <b>3年次後期、4年次のみ発行可能</b> 成績証明書 <b>4年次生のみ発行可能</b> 卒業見込証明書 その他証明書の発行が必要な者は、学部学務グループで証明書交付願により申し込んでください。（発行には所定の日数がかかりますので余裕を持って早めに申し込んでください。即日発行はできません。）	学部学務グループ
身分関係	休学願	学部学務グループ
	復学願	
	退学願	
	氏名変更	
	現住所等の変更	
学生証の再発行	※身分異動（休学、休学延長、復学、留学、退学）については、全て事前に指導教員・教務委員から承諾を得る必要があります。 疾病その他の事由により2ヶ月以上修学することができない場合、休学事由を付して休学を願い出てください。 休学願の提出期限は、原則として休学しようとする日から起算して1ヶ月前までとします。（疾病の場合は、医師の診断書を添付してください。）  休学期間満了の場合、または休学期間であっても休学事由が消滅した場合には、原則として復学しようとする日から起算して1ヶ月前までに復学願を提出してください。（疾病の場合は、医師の診断書を添付してください。）  退学しようとする日から起算して1ヶ月前までに手続きを行ってください。なお、退学する学期の授業料を完納しなければなりません。  改姓等のため氏名変更が生じたら、速やかに学部学務グループに届け出てください。  本人や保護者などの本人以外の現住所、連絡先等が変更になった場合は、速やかに学務グループへ書面にて届け出てください。  紛失や盗難、在籍期間延長のために再発行が必要な場合は、学部学務グループで学生証再発行申請書を交付します。 再発行には、35×25mmのカラー写真および再発行用カード（350円、生協ブックセンター販売）が必要になります。 ※在籍期間延長の場合は、再発行用カードは不要です。	
その他	各種奨学金制度	学部学務グループ 043-290-2178, 2169
	通学証明	学部学務グループ
	自転車通学	生協住まい・アルバイト紹介センター

## Ⅻ 平成30年度時間割・教室割表

ゴシック表記の教員は非常勤講師のため、授業のある時間帯しか大学にいません。質問等がある場合は、授業の前後に、直接コンタクトを取るようになしてください。(学務グループの窓口で非常勤講師の連絡先を教えることはできません。)

### T1-2 (前期)・月曜

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎			世界史基礎 a (山田賢, 栗田 禎子, 大峰真理 / 206講義室) 文化資料論基礎演習 a (阿部昭典 / 史学演習室) 英作文 a (Andrew Rayment / 院講義室 1)	言語学基礎 a (田口善久 / 103講義室)		
行動科学	認知情報科学基礎実習 a (専修全教員 / 総 1-3F 情報処理自習室, 画像情報教室 2)	哲学基礎演習 (読解) a (和泉ちえ / 共通演習室 1) 認知情報科学基礎実習 a (専修全教員 / 総 1-3F 情報処理自習室, 画像情報教室 2)	西洋近世近代哲学 c (秋葉剛史 / 院講義室 2) 民族誌 a (高橋絵里香 / 院演習室 2) 言語認知情報学演習 a (傳康晴 / 画像情報教室 2) 心理学基礎演習 a (須藤昇, 柳淳二 / 演習室 21, 演習室 22) 社会学データ分析演習 a (米村千代 / 社会学 Aゼミ室, 社会学 Bゼミ室)	東洋哲学講読 c (山口智弘 / 演習室 22) 言語情報処理論 a (傳康晴 / 画像情報教室 2) 心理学研究法 a (専修全教員 / 画像情報教室 1) 心理学初級実験 a (専修全教員 / 院演習室 2, 演習室 21) 社会調査実習 a (米村千代 / 社会学 Aゼミ室, 社会学 Bゼミ室)	心理学研究法 b (専修全教員 / 画像情報教室 1) 心理学初級実験 a (専修全教員 / 院演習室 2, 演習室 21) 社会調査実習 b (米村千代 / 社会学 Aゼミ室, 社会学 Bゼミ室)	
歴史学			東南アジア地域史 b (岩城高広 / 103講義室) マイノリティー史演習 c (小澤弘明 / 院演習室 1)	文書館学 a (青木睦 / 共通演習室 1) 先史考古学 (阿部昭典 / 史学演習室) 古代中世社会論 b (川戸貴史 / 院講義室 2)	日本美術史 (池田忍 / 102講義室)	
日本・ユーラシア文化		現代文学論 a (大原祐治 / 102講義室) 日本文法演習 a (岡部嘉幸 / 演習室 22) 内陸アジア文化論演習 d (兒玉香菜子 / 演習室 23)	ユーラシア言語類型論 b (中川裕 / 102講義室) 近代文学論演習 c (大原祐治 / 演習室 24)	日本文法論 c (岡部嘉幸 / 102講義室)		
国際言語文化学		ドイツ語史 a (石井正人 / 演習室 25) アメリカ文学史 a (山本裕子 / 画像情報教室 1)	イギリス文学演習 a (篠崎実 / 共通演習室 2)	児童文学論 a (佐藤宗子 / 101講義室) ドイツ語学概説 a (石井正人 / 演習室 25) 英会話応用 a (Andrew Rayment / 院講義室 1) アメリカ文学演習 c (山本裕子 / 演習室 15)		
資格・留学生	資料・情報組織演習 a (竹内比呂也 / マルチメディア講義室)	情報サービス論 (大塚奈奈絵 / マルチメディア講義室)				

【T1-2 (前期)・火曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	人文科学の課題：地域を知る b (久保勇/103講義室)	心理学基礎 (専修全教員/101講義室) 英語圏文化論基礎 a (Andrew Rayment/院講義室2)	文化資料論基礎 c (池田忍/103講義室) ドイツ語 d (三宅晶子/演習室23)	アメリカ文化論 a (奥広啓太/画像情報教室1)	社会学基礎 (専修全教員/101講義室)	
行動科学		認知情報科学基礎演習 I a・b (松香敏彦, 牛谷智一/演習室25, 文献データ作成管理室) 現代哲学演習 c (秋葉剛史/演習室21) 文化人類学研究法 a (高橋絵里香/院演習室1)	哲学基礎演習 (作文) a (山田圭一/演習室22) 知識情報科学演習 a (阿部明典/院演習室3) 文化人類学調査概説 a (小谷真吾/文化人類学演習室)	データ解析基礎論 a (松香敏彦/総1-3F情報処理自習室) 人格・発達心理学演習 c (若林明雄/演習室22)		
歴史学		比較社会史 a (崎山直樹/演習室14) 環大西洋移動交流史 b (大峰真理/102講義室)	中東・アフリカ地域史 b (栗田禎子/演習室14) 考古学演習 a (山田俊輔/史学演習室) 朝鮮語史料演習 a (趙景達/教員研究室)	宗教文化史 c (成川岳大/102講義室) 近代記録史料演習 a (趙景達/史学演習室) 中東史史料演習 a (栗田禎子/演習室23)	ヨーロッパ古代社会論 a (保坂高殿/103講義室)	
日本・ユーラシア文化		日本語史 a (神戸和昭/103講義室)	言語体系論演習 c (田口善久/演習室25)	内陸アジア文化論 c (兒玉香菜子/103講義室) 近代日本語演習 a (神戸和昭/演習室25)		
国際言語文化学		イギリス文学史 a (篠崎実/院講義室1) ラテン語演習 a (石井正人/演習室22) ドイツ語会話 a (Diana Beier/演習室24)	演劇論 a (篠崎実/演習室15) 英語音声学 a (鎌田浩二/画像情報教室1)	多言語多文化接触論 a (村岡英裕/共通演習室1) ドイツ語作文 c (石井正人/演習室21) フランス語演習 a (土田知則/演習室24) アメリカ小説論演習 c (山本裕子/演習室15)	ドイツ文学演習 a (三宅晶子/演習室21)	
資格・留学生						

【T1-2 (前期)・水曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		文化資料論基礎 b (山田俊輔/史学演習室) アジア史基礎 a (山田賢/206講義室) 日本語学基礎 a (神戸和昭/101講義室) 古典ギリシア語入門 a (杉山晃太郎/演習室24) アイヌ語 a (中川裕/マルチメディア講義室) ドイツ語 a (石井正人/演習室21) 地誌 a (坪井祐司/106講義室)	考古学基礎実習 a (山田俊輔, 阿部昭典/史学演習室) 中国語応用 a (山田賢/演習室22) フランス語 b (加藤隆/演習室23)	電子図書館論 (國本千裕, 常川真央/マルチメディア講義室)	アジア史基礎 b (岩城高広/マルチメディア講義室) 国際交流論 b (米村千代, 柴佳世乃, 大原祐治, 田草川みずき/103講義室)	
行動科学	認知情報解析学演習 a (松香敏彦/文献データ作成管理室)	知的情報処理論 a (阿部明典/院演習室2) ジェンダーの人類学 a (鈴木伸枝/103講義室) 科学基礎論演習 b (山田圭一/演習室22) 社会調査概説 a (吉岡洋介/画像情報教室2)	技術論 b (忽那敬三/102講義室) 生活史の社会学 b (鶴田幸恵/103講義室) 知覚心理学演習 c (木村英司, 柳淳二/演習室21) 文化人類学調査実習 a (専修全教員/文化人類学演習室)	知覚心理学 a (木村英司, 柳淳二/画像情報教室1) 医療と福祉の社会学 b (出口泰靖/206講義室) 古代中世哲学演習 c (和泉ちえ/共通演習室1) 近世近代哲学演習 c (忽那敬三/演習室24) 高次認知論演習 c (須藤昇/演習室21) 文化人類学調査実習 b (専修全教員/文化人類学演習室)	現代哲学 d (山田圭一/102講義室) 比較認知行動論演習 a (渡辺安里依/演習室24) 認知心理学演習 c (一川誠/演習室16) 社会学原書講読 a (出口泰靖, 鶴田幸恵/社会学 A 学ゼミ室, 社会学 B 学ゼミ室)	
歴史学		記録史料演習 d (引野亨輔/マルチメディア制作室) 東南アジア社会論演習 a (岩城高広/共通演習室1) 環大西洋移動交流演習 c (大峰真理/演習室23)	考古学実習 c (山田俊輔, 阿部昭典/史学演習室)			
日ユーラシア文化	言語機能論演習 d (菅野憲司/院演習室3)	近世文学論 b (田草川みずき/院講義室1)	近世文学論演習 c (田草川みずき/演習室24) アイヌ語学演習 a (中川裕/共通演習室4) 日本地域言語学音韻論演習 b (平子達也/演習室25)			
国際言語文化学		比較宗教思想論 b (加藤隆/演習室31) 文学理論概説 a (土田知則/院演習室1) 英文法 a (鎌田浩二/102講義室) スペイン語文法 a (山口元/演習室14)	中級スペイン語 a (山口元/演習室14) ロシア語演習 a (鳥山祐介/院演習室1) フランス思想演習 c (土田知則/演習室31)	イメージ文化論 b (三宅晶子/102講義室) フランス語演習 b (加藤隆/演習室23) 英語学演習 c (鎌田浩二/演習室22)	古代ギリシア語演習 a (加藤隆/演習室31)	
資格・留学籍	資料・情報組織演習 b (竹内比呂也/マルチメディア講義室)					

【T1-2 (前期)・木曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	日本・ユーラシア文化論基礎 a (コース全教員/103講義室)	人文科学入門 I a・b (歴史学コース) (保坂高殿, 栗田禎子, 引野亨輔/共通演習室 1, 共通演習室 2, 共通演習室 3)  人文科学入門 I a・b (日本・ユーラシア文化コース) (コース全教員/103講義室)  人文科学入門 I a・b (国際言語文化学コース) (コース全教員/共同研究室 2)  応用倫理学の基礎 (山田圭一, 秋葉剛史/102講義室)		美学基礎 b (瀬尾文子/103講義室)	国際交流論 a (米村千代, 久保勇/102講義室)  人文科学の課題: 地域を知る a (阿部昭典, 國木田大, 和田浩一郎/106講義室)	
行動科学	認知情報科学発展実習 a (専修全教員/画像情報教室 2)  認知情報科学特別実習 a (専修全教員/画像情報教室 2)  心理学中級実験 a (専修全教員/画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)  心理学上級実験 a (専修全教員/画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)	認知情報科学発展実習 a (専修全教員/画像情報教室 2)  認知情報科学特別実習 a (専修全教員/画像情報教室 2)  心理学中級実験 a (専修全教員/画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)  心理学上級実験 a (専修全教員/画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)  社会学演習 a (専修全教員/演習室 14, 演習室 15, 演習室 16)  文化人類学演習 a (鈴木伸枝/文化人類学演習室)	政治人類学 (丹羽充/院演習室 1)	メディア社会学 a (是永論/102講義室)		
歴史学		史学方法論 a (趙景達/院講義室 1)	イスラーム地域史 a (松尾有里子/103講義室)	歴史社会学 b (中島久人/院講義室 1)  イスラーム地域史演習 a (松尾有里子/演習室 25)	国際社会史 b (太田岳人/103講義室)	
日本・ユーラシア文化	言語機能論 b (菅野憲司/院演習室 3)	民俗文化論 a (和田健/国七大講義室)	古代文学論 c (家永香織/102講義室)	伝承文学論演習 a (荻野了子/演習室 21)	言語学基盤演習 c (菅野憲司/院演習室 3)	
国際言語文化学	アメリカ文化論演習 c (関口洋平/演習室 25)	英書講読 c (関口洋平/演習室 24)  フランス語作文 b (Gaetan Moreau/演習室 25)	フランス語会話 a (Gaetan Moreau/演習室 25)	中級スペイン語会話 c (Angel Poveda/演習室 24)	スペイン語会話 a (Angel Poveda/演習室 24)	
資格・留学生						

【T1-2 (前期)・金曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		<p>日本史基礎 a (引野亨輔／画像情報教室1)</p> <p>スペイン語 a (山口元／演習室14)</p> <p>日本文学史 a (中嶋真也／102講義室)</p>	<p>史科学基礎演習 a (引野亨輔／共通演習室1)</p> <p>ユーラシア人類学基礎 (兒玉香菜子／画像情報教室1)</p> <p>英会話 a (Paul Nadasdy／マルチメディア講義室)</p> <p>中国文学論 a (久米晋平／103講義室)</p>	<p>ラテン語入門 c (保坂高殿／演習室22)</p> <p>ロシア語 a (鳥山祐介／院演習室1)</p> <p>日本文学史 b (柴佳世乃／103講義室)</p>	<p>サンスクリット語入門 c (石井正人／演習室21)</p>	
行動科学		<p>生態人類学 a (小谷真吾／院演習室1)</p> <p>多様性認知論演習 a (牛谷智一／演習室25)</p>	<p>比較認知論 a (牛谷智一／画像情報教室2)</p> <p>理論社会学 b (西阪仰／102講義室)</p> <p>社会心理学演習 c (磯部智加衣／演習室21)</p>	<p>知識論講読 a (小草泰／102講義室)</p> <p>文化論講読 c (古橋紀宏／演習室24)</p> <p>認知行動基礎論 a (渡辺安里依／画像情報教室2)</p> <p>社会学研究法 a (西阪仰, 清水洋行／社会学 Aゼミ室, 社会学 Bゼミ室)</p>	<p>倫理学演習 c (源河亨／演習室22)</p>	
歴史学			<p>先史考古学演習 a (阿部昭典／史学演習室)</p>			
日本・ユーラシア文化		<p>日本思想論 a (見城悌治／103講義室)</p> <p>ユーラシア文化論 d (斎藤典子／マルチメディア講義室)</p> <p>中世文学論演習 c (柴佳世乃／視聴覚演習室 A302)</p>		<p>中国文学演習 a (久米晋平／演習室21)</p> <p>ユーラシア民族文化論演習 a (吉田睦／演習室25)</p>		
国際言語文化学		<p>英語圏文学論 a (Andrew Rayment／院講義室2)</p>	<p>英語論文演習 b (Andrew Rayment／演習室22)</p> <p>スペイン文学演習 a (山口元／演習室14)</p>	<p>英作文応用 a (Paul Nadasdy／院講義室2)</p>	<p>スラヴ文化論演習 a (鳥山祐介／院演習室1)</p>	
資格・留学生						



## 【通期・通年】集中講義・その他

通期科目は、年度最初の履修登録期間内にしか履修登録ができませんので十分注意してください。

	授 業 名 称	担 当 教 員
全学科	卒業論文（4年生必修） ※年度最初の履修登録期間内に、忘れずに履修登録をしてください。 （指導教員毎に授業コードが異なります）	各指導教員
教職科目	教育実習（5単位） ※中学校教諭一種免許状	
	教育実習（3単位） ※高等学校教諭一種免許状	
司書資格取得	図書館インターンシップ	竹内比呂也
先進科学プログラム 人間探究先進クラス （当該プログラム学生対象）	先進教養セミナー	
	オムニバスセミナー1	
	オムニバスセミナー2	
	人間探求基礎演習Ⅰ（論理と思考）	
	人間探求基礎演習Ⅱ（情報と生物）	
	人間探求基礎演習Ⅲ（心と身体）	
	人間探求基礎演習Ⅳ（社会と行為）	
	人間探求基礎演習Ⅴ（文化と生態）	
	人間探求発展演習 a	
人間探求発展演習 b		
先進科学国際演習		

## 【前期】集中講義・その他

各コース・学科、必修科目があります。履修登録を忘れないようにしてください。

	授 業 科 目 名	教 員 名	開講日程・教室等
共 通 基 礎 科 目	人文科学入門Ⅰ a・b（1年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。 （行動科学コースは担当教員毎に授業コードが異なります。）	コース全教員	担当教員の指示による。
	文化財学基礎実習 a	山田俊輔, 阿部昭典	担当教員の指示による。
	文化財学基礎実習 b	山田俊輔, 阿部昭典	担当教員の指示による。
	人文学地域フィールドワーク b	久保勇	担当教員の指示による。
	人文科学の課題：先端研究の成果を知る b	田草川みづき, 鶴飼伴子, 小笠原匡, 高桑いつみ	決定次第シラバス等に記載 します。
人文学科行動科学コース, 行 動 科 学 科	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。 （担当教員毎に授業コードが異なります。）	学科全教員	担当教員の指示による。
	動物心理学 a	齋藤慈子	決定次第シラバス等に記載 します。
人文学科歴史学コース, 史 学 科	歴史学基礎演習 a（2年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	学科全教員	担当教員の指示による。
	文化財学実習 a	山田俊輔, 阿部昭典	担当教員の指示による。
	文化財学実習 b	山田俊輔, 阿部昭典	担当教員の指示による。
	古文書実習 a	引野亨輔	シラバス参照。
	古文書実習 b	引野亨輔	シラバス参照。
	博物館学実習 b	田邊由美子	担当教員の指示による。
	博物館学実習 c	田邊由美子	担当教員の指示による。
人 文 学 科 日 本・ ユーラシア文化コース, 日 本 文 化 学 科	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	学科全教員	担当教員の指示による。
	言語機能論演習 b	菅野憲司	シラバス参照。
人文学科国際言語 文 化 学 コ ー ス, 国 際 言 語 文 化 学 科	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	学科全教員	担当教員の指示による。

（注意点）

- 平成30年2月中旬時点で、開講日程や教室が決まっていない授業については、日程等が決まり次第、文学部掲示板にて周知します。掲示を頻繁に確認するようにしてください。
- 履修を考えている非常勤講師担当の授業科目の開講日程が、履修登録期間中に掲示で周知されない場合も、とりあえず履修登録手続きは、済ませておいてください。掲示での周知後、日程的に都合がつかないことが判明した場合は、別途掲示でお知らせする期間内に学部学務グループの窓口へ申し出てください。その集中講義科目に限り、履修登録を削除します。

（補記）教員名表記が明朝体の教員は千葉大学専任教員、ゴシック表記の教員は非常勤講師です。

【T4-5 (後期)・月曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		博物館学 a (山路直充／演習室24)	世界史基礎 b (小澤弘明／102講義室)  英作文 b (Andrew Rayment／院講義室 1)	言語学基礎 b (中川裕／103講義室)		
行動科学	認知情報科学基礎実習 b (専修全教員／総 1-3F 情報処理自習室, 画像情報教室 2)	人格心理学 b (若林明雄／206講義室)  哲学基礎演習 (読解) b (和泉ちえ／共通演習室 1)  認知情報科学基礎実習 b (専修全教員／総 1-3F 情報処理自習室, 画像情報教室 2)	倫理思想史 b (秋葉剛史／院講義室 2)  家族社会学 a (米村千代／101講義室)  医療人類学 b (高橋絵里香／院演習室 1)  言語認知情報学演習 b (傳康晴／文献データ作成管理室)  心理学基礎演習 b (須藤昇, 柳淳二／演習室 21, 演習室 22)	言語情報処理論 b (傳康晴／画像情報教室 2)  東洋哲学演習 a (山口智弘／演習室 25)  心理学初級実験 b (専修全教員／院演習室 2, 演習室 21)  社会調査実習 c (米村千代／社会学 Aゼミ室, 社会学 Bゼミ室)	心理学初級実験 b (専修全教員／院演習室 2, 演習室 21)  社会調査実習 d (米村千代／社会学 Aゼミ室, 社会学 Bゼミ室)	
歴史学			東南アジア近世史論 (岩城高広／103講義室)  図像解釈学演習 a (新保淳乃／視聴覚演習室 A302)	東南アジア社会論演習 b (岩城高広／共通演習室 1)  比較社会史演習 a (川戸貴史／院演習室 1)	美術史 a (池田忍／102講義室)	
日本・ユーラシア文化		現代文学論 b (大原祐治／102講義室)  日本文法演習 b (岡部嘉幸／演習室 25)	近代文学論演習 d (大原祐治／演習室 24)  ユーラシア言語類型論演習 b (中川裕／演習室 25)	日本文法論 d (岡部嘉幸／102講義室)  音声学 a (田口善久／演習室 22)		
国際言語文化学		アメリカ文学史 b (山本裕子／画像情報教室 1)  ドイツ語史演習 c (石井正人／演習室 22)	イギリス文学演習 b (篠崎実／共通演習室 2)  フランス文学演習 a (田ノ口誠悟／演習室 23)	英会話応用 b (Andrew Rayment／院講義室 1)  ドイツ語学演習 d (石井正人／演習室 23)  アメリカ文学演習 d (山本裕子／演習室 15)		
資格・留学生	情報サービス演習 (竹内比呂也／マルチメディア講義室)					

【T4-5 (後期)・火曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	認知情報科学基礎 (専修全教員/マルチメディア講義室) アメリカ文化論b (館美貴子/102講義室)	日本史基礎b (趙景達/101講義室) 文化資料論基礎演習b (池田忍/視聴覚演習室A302) 史科学基礎演習d (大峰真理/教員研究室)		英語圏文化論基礎b (山本裕子/102講義室) フランス語c (土田知則/演習室16)	文化人類学基礎 (専修全教員/マルチメディア講義室)	
行動科学		認知情報科学基礎演習II a・b (阿部明典, 傳康晴/演習室25, 文献データ作成管理室) 倫理学演習d (秋葉剛史/共通演習室1)	科学基礎論a (山田圭一/102講義室) 認知心理学a (一川誠/画像情報教室1) 産業社会学b (吉岡洋介/101講義室) 文化人類学調査概説b (高橋絵里香/文化人類学演習室)	データ解析基礎論b (松香敏彦/総1-5F情報処理演習室1) 地域社会学a (清水洋行/101講義室) 哲学基礎演習(作文)b (秋葉剛史/演習室21) 人格・発達心理学演習d (若林明雄/演習室22)		
歴史学		考古学b (山田俊輔/史学演習室)	アジア・アフリカ植民地史論a (栗田禎子/演習室22) 考古学演習b (山田俊輔/史学演習室) 朝鮮語史料演習b (趙景達/教員研究室)	近代記録史料演習b (趙景達/史学演習室) 中東史史料演習b (栗田禎子/演習室23)	ヨーロッパ地域史a (保坂高殿/103講義室)	日本美術史演習c (池田忍/視聴覚演習室A302)
日本・ユーラシア文化		近代文学論a (西田一豊/102講義室) 日本語史b (神戸和昭/103講義室) フィールド調査法演習b (兒玉香菜子/演習室23)	古代文化論a (Victoria Stoilova/103講義室)	近代日本語演習b (神戸和昭/演習室25)		
国際言語文化学		英語音声学b (鎌田浩二/画像情報教室1) 英書講読d (篠崎実/院講義室2) ラテン語演習b (石井正人/演習室22) ドイツ語会話b (Diana Beier/演習室24)	演劇論b (篠崎実/演習室15) ドイツ文化論演習d (三宅晶子/演習室21)	ドイツ語作文d (石井正人/演習室24) 多言語多文化接触論演習c (村岡英裕, 高民定/院演習室2)	ドイツ文学演習b (三宅晶子/演習室21)	
資格・留學生	資料・情報組織論 (鴫田拓哉/103講義室)			日本研究入門b (大峰真理, 西田一豊, 千葉慶/院演習室3)		

【T4-5 (後期)・水曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		<p>アジア史基礎 c (秋葉淳/106講義室)</p> <p>日本語学基礎 b (岡部嘉幸/101講義室)</p> <p>アイヌ語 b (中川裕/マルチメディア講義室)</p> <p>ドイツ語 b (石井正人/共通演習室 1)</p> <p>大学図書館論 (竹内比呂也/103講義室)</p> <p>古典ギリシア語入門 b (和泉ちえ/共通演習室 4)</p>	<p>哲学基礎 (専修全教員/206講義室)</p> <p>考古学基礎実習 b (山田俊輔, 阿部昭典/史学演習室)</p> <p>ヨーロッパ・アメリカ基礎 b (大峰真理/103講義室)</p> <p>フランス文化論 b (加藤隆/画像情報教室 1)</p>	<p>比較文明論 b (加藤隆/103講義室)</p>		
行動科学	<p>認知情報解析学演習 b (松香敏彦/文献データ作成管理室)</p>	<p>知的情報処理論 b (阿部明典/院演習室 2)</p> <p>高次認知論 a (須藤昇/画像情報教室 1)</p> <p>現代哲学演習 b (山田圭一/演習室 24)</p> <p>知覚心理学演習 d (木村英司, 柳淳二/演習室 21)</p> <p>社会調査概説 b (吉岡洋介/総 1-3F 情報処理自習室)</p> <p>文化人類学研究法 b (鈴木伸枝/文化人類学演習室)</p>	<p>ジェンダーの社会学 b (鶴田幸恵/101講義室)</p> <p>科学基礎論演習 c (北村直彰/演習室 21)</p> <p>知識情報科学演習 b (阿部明典/院演習室 3)</p> <p>文化人類学調査実習 c (専修全教員/文化人類学演習室)</p>	<p>社会心理学 a (礒部智加衣/101講義室)</p> <p>古代中世哲学演習 d (和泉ちえ/共通演習室 1)</p> <p>近世近代哲学演習 d (忽那敬三/演習室 22)</p> <p>高次認知論演習 d (須藤昇/演習室 21)</p> <p>文化人類学調査実習 d (専修全教員/文化人類学演習室)</p>	<p>現代哲学講読 b (忽那敬三/演習室 21)</p> <p>比較認知行動論演習 b (渡辺安里依/演習室 24)</p> <p>認知心理学演習 d (一川誠/演習室 22)</p>	
歴史学	<p>イスラーム地域史 b (秋葉淳/103講義室)</p>	<p>記録史料演習 a (引野亨輔/マルチメディア制作室)</p> <p>東アジア史料演習 d (山田賢/演習室 22)</p> <p>環大西洋移動交流演習 d (大峰真理/演習室 23)</p>	<p>東アジア地域史 a (山田賢/102講義室)</p> <p>考古学実習 d (山田俊輔, 阿部昭典/史学演習室)</p>	<p>社会文化史演習 a (秋葉淳/演習室 25)</p>	<p>博物館学実習 a (田邊由美子/演習室 25)</p>	
日・ユーラシア文化	<p>言語機能論演習 c (菅野憲司/院演習室 3)</p>		<p>近世文学論演習 d (田草川みずき/演習室 22)</p> <p>アイヌ語学演習 b (中川裕/共通演習室 4)</p> <p>日本地域言語学音韻論演習 b (平子達也/演習室 25)</p>	<p>伝承文学論 b (野村典彦/102講義室)</p>	<p>言語体系論 b (小野智香子/共通演習室 1)</p> <p>ユーラシア文化論 a (吉田睦/画像情報教室 1)</p>	
国際言語文化	<p>アメリカ文化論演習 d (館美貴子/演習室 25)</p>	<p>英文法 b (鎌田浩二/102講義室)</p> <p>スペイン語文法 b (山口元/演習室 14)</p> <p>文学理論演習 b (土田知則/演習室 16)</p> <p>比較宗教思想論演習 a (加藤隆/演習室 31)</p> <p>芸術メディア論演習 b (館美貴子/演習室 25)</p>	<p>中級スペイン語 b (山口元/演習室 14)</p> <p>ロシア語会話 a (鳥山祐介/院演習室 1)</p> <p>フランス文学演習 b (土田知則/演習室 31)</p>	<p>イメージ文化論演習 d (三宅晶子/院演習室 1)</p> <p>生成文法理論演習 d (鎌田浩二/演習室 24)</p>	<p>古代ギリシア語演習 b (加藤隆/演習室 31)</p>	
資格・留學生					<p>情報検索演習 (竹内比呂也, 池田光雪, 常川真央/総 1-5F 情報処理演習室 1)</p>	

【T4-5 (後期)・木曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	日本・ユーラシア文化論基礎b (コース全教員／103講義室) 言語コミュニケーション論a (石井正人, 山口元, 鎌田浩二／102講義室)	人文科学入門Ⅱa・b (歴史学コース) (趙景達, 大峰真理, 山田俊輔／共通演習室1, 共通演習室2, 共通演習室3) 人文科学入門Ⅱa・b (日本・ユーラシア文化コース) (コース全教員／演習室23, 演習室24, 演習室25) 人文科学入門Ⅱa・b (国際言語文化学コース) (コース全教員／共同研究室2) 経済倫理学 (橋爪大輝, 秋葉剛史／102講義室)	人文科学の課題：先端研究の成果を知るa (和泉ちえ, 佐藤賢一, 富澤かな, 鈴木孝典／マルチメディア講義室)	人文科学の課題：世界を知るa (鎌田浩二, 田ノ口誠悟, 大塚萌, 内田健介, 太田岳人／マルチメディア講義室) ジェンダー倫理学 (金子裕介, 富山豊／101講義室)	比較文化論基礎a (三宅晶子, 加藤隆, 鳥山祐介, Andrew Rayment／102講義室) 現代社会で働くことa (米村千代, 久保勇／103講義室)	
行動科学	認知情報科学発展実習b (専修全教員／画像情報教室2) 認知情報科学特別実習b (専修全教員／画像情報教室2) 心理学中級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22) 心理学上級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22)	認知情報科学発展実習b (専修全教員／画像情報教室2) 認知情報科学特別実習b (専修全教員／画像情報教室2) 心理学中級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22) 心理学上級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22) 社会学演習b (専修全教員／演習室14, 演習室15, 演習室16) 文化人類学演習b (小谷真吾／文化人類学演習室)				
歴史学		史学方法論b (保坂高殿, 池田忍, 引野亨輔, 阿部昭典／103講義室)	国際社会史a (高光佳絵／102講義室)	比較社会史演習d (長谷川亮一／演習室22)		
日本・ユーラシア文化	言語機能論a (菅野憲司／院演習室3)	言語機能論演習a (菅野憲司／院演習室3)		伝承文学論演習b (荻野了子／演習室21)	言語学基盤演習d (菅野憲司／院演習室3)	
国際言語文化学			フランス語会話b (Gaetan Moreau／演習室25)	中級スペイン語会話d (Angel Poveda／演習室24)	スペイン語会話b (Angel Poveda／演習室24)	
資格・留学生						

【T4-5 (後期)・金曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		スペイン語 b (山口元／演習室 14)  人文地理学 a (西律子／103講義室)  日本文学基礎講読 b (大原祐治／102講義室)	史科学基礎演習 b (引野亨輔／共通演習室 1)  英会話 b (Paul Nadasdy／マルチメディア講義室)	ラテン語入門 d (保坂高殿／演習室 22)  ロシア語 c (鳥山祐介／院演習室 1)  自然地理学 a (仁科淳司／103講義室)  環境倫理学 (忽那敬三, 非常勤講師／マルチメディア講義室)	サンスクリット語入門 d (石井正人／演習室 21)	
行動科学	宗教学人類学 (工藤由美／院演習室 1)	応用社会学 a (出口泰靖／社会調査資料室)  生物人類学概説 a (小谷真吾／文化人類学演習室)  多様性認知論演習 b (牛谷智一／演習室 25)	比較認知論 b (牛谷智一／画像情報教室 2)  社会学概説 a (西阪仰／102講義室)  社会心理学演習 d (磯部智加衣／演習室 21)  文化人類学原書講読 a (藏本龍介／共通演習室 2)	認知行動基礎論 b (渡辺安里依／画像情報教室 2)  文化人類学概説 a (藏本龍介／共通演習室 2)  東洋哲学演習 b (古橋紀宏／演習室 21)  社会学研究法 b (西阪仰, 清水洋行／社会学 Aゼミ室, 社会学 Bゼミ室)		
歴史学	歴史資料論 a (檜皮瑞樹／103講義室)	日本史 b (引野亨輔／画像情報教室 1)	先史考古学演習 b (阿部昭典／史学演習室)		表象文化史 (保坂高殿／103講義室)	
日本・ユーラシア文化		中世文学論演習 d (柴佳世乃／視聴覚演習室 A302)		中世文学論 b (柴佳世乃／102講義室)  ユーラシア文化論演習 b (吉田睦／演習室 25)		
国際言語文化学		英語圏文学論 b (Andrew Rayment／院講義室 2)	英語圏文学演習 b (Andrew Rayment／演習室 22)  スペイン文学演習 b (山口元／演習室 14)	英作文応用 b (Paul Nadasdy／院講義室 2)		
資格・留学生						



【後期】集中講義・その他

各コース・学科、必修科目があります。履修登録を忘れないようにしてください。

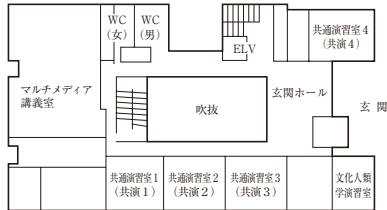
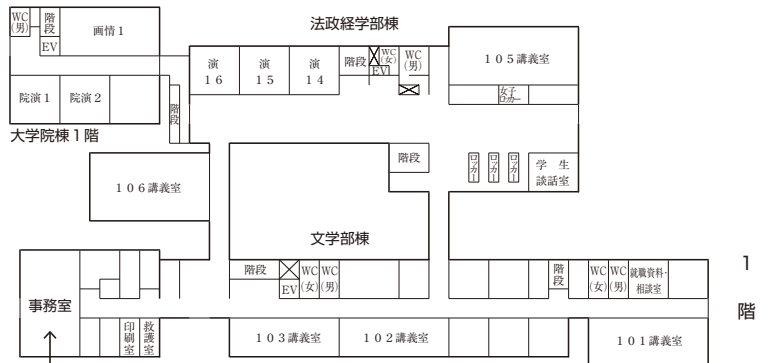
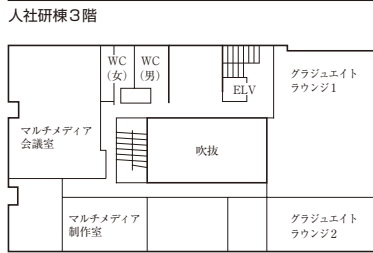
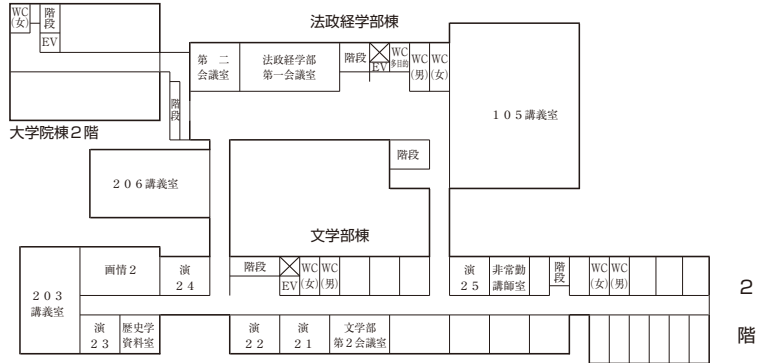
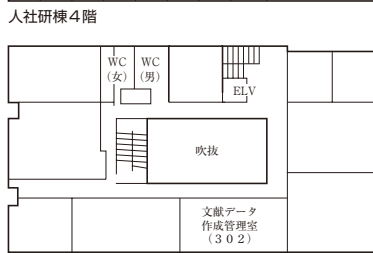
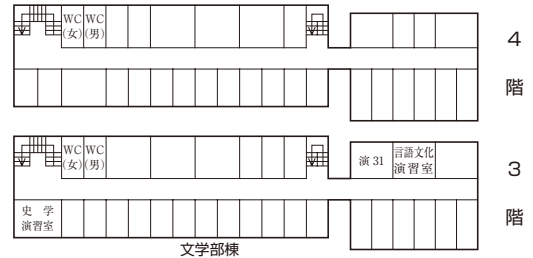
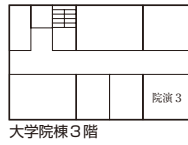
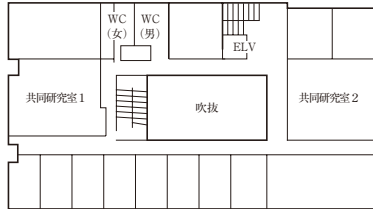
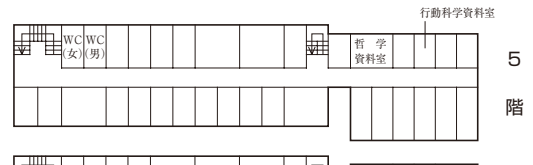
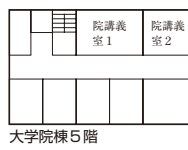
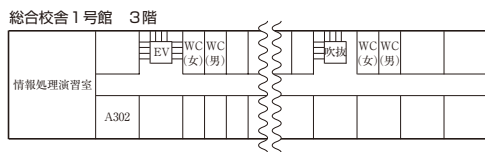
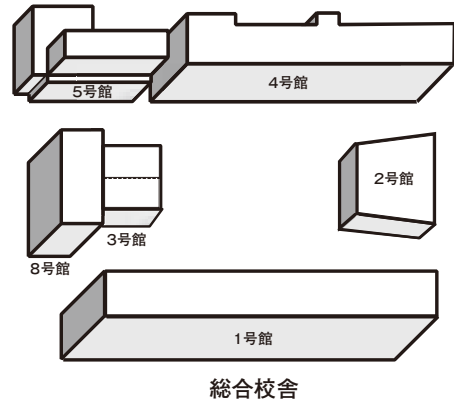
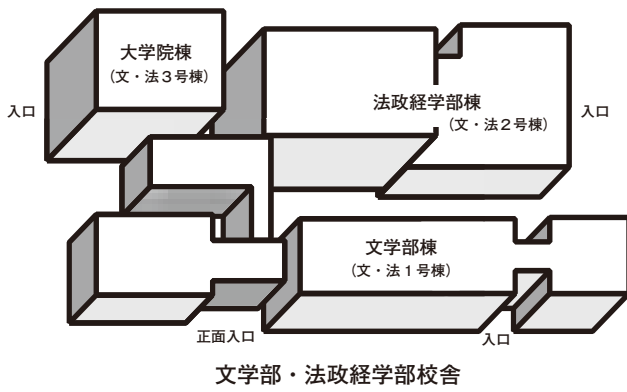
	授 業 科 目 名	教 員 名	開講日程・教室等
共 通 基 礎 科 目	人文学入門Ⅱ a・b (1年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。 (行動科学コースは担当教員毎に授業コードが異なります。)	コース全教員	担当教員の指示による。
	人文学国際インターンシップ b	山田賢, 久保勇	担当教員の指示による。
	人文学地域インターンシップ b	米村千代	担当教員の指示による。
人文学科行動科学コース, 行 動 科 学 科	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。 (指導教員毎に授業コードが異なります。)	学科全教員	担当教員の指示による。
	臨床心理学	望月聡	決定次第シラバス等に記載 します。
	映像人類学	小西公大	決定次第シラバス等に記載 します。
	行為論講読 a	飯田隆	決定次第シラバス等に記載 します。
人文学科歴史学コース, 史 学 科	歴史学基礎演習 b (2年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	歴史学研究演習 (3年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	比較ジェンダー史演習 b	池田忍	決定次第シラバス等に記載 します。
	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	学科全教員	担当教員の指示による。
人 文 学 科 日 本・ ユーラシア文化コース, 日 本 文 化 学 科	日本・ユーラシア文化論研究演習 (3年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	学科全教員	担当教員の指示による。
人 文 学 科 国 際 言 語 文 化 学 コ ー ス, 国 際 言 語 文 化 学 科	国際言語文化学研究演習 (3年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	学科全教員	担当教員の指示による。

(注意点)

- 平成30年2月中旬時点で、開講日程や教室が決まっていない授業については、日程等が決まり次第、文学部掲示板にて周知します。掲示を頻繁に確認するようにしてください。
- 履修を考えている非常勤講師担当の授業科目の開講日程が、履修登録期間中に掲示で周知されない場合も、とりあえず履修登録手続きは、済ませておいてください。掲示での周知後、日程的に都合がつかないことが判明した場合は、別途掲示でお知らせする期間内に学部学務グループの窓口へ申し出てください。その集中講義科目に限り、履修登録を削除します。

(補記) 教員名表記が明朝体の教員は千葉大学専任教員、ゴシック表記の教員は非常勤講師です。

# 案内図



人文社会科学系総合研究棟 1階 (人社研棟)

人文社会科学系事務部 (文学部 学部学務グループ)



履修登録期間, 補講日, 休業期間, 大学行事等

4 月 ～ 9 月	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式：4月5日（木）</li> <li>・各種ガイダンス：文学部ガイダンス日程については文学部授業カレンダー参照</li> <li>・英語能力試験（平成30年度入学生対象）：4月14日（土）</li> </ul>
	履修登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語, スポーツ・健康, 教養コア科目履修クラス希望カード（前期分）提出期限：4月3日（火）</li> <li>・英語, スポーツ・健康, 教養コア科目履修クラス希望カード（後期分）提出期限：7月6日（金）</li> <li>・履修登録・修正期間：4月9日（月）～20日（金）</li> <li>・履修登録・修正期間（T1開講科目およびT1-2型科目を除く）：6月7日（木）～20日（水）</li> </ul>
	振替授業日・補講等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曜授業日：5月1日（火）<u>木曜日の授業を行います。</u></li> <li>・金曜授業日：5月2日（水）<u>金曜日の授業を行います。</u></li> <li>・月曜授業日：7月19日（木）<u>月曜日の授業を行います。</u></li> <li>・ターム制授業（第1ターム開講科目）の補講週間：5月24日（木）～30日（水）</li> <li>・ターム制授業（第1ターム開講科目）の予備日：6月9日（土）</li> <li>・ターム制授業（第2ターム開講科目）の補講週間：7月20日（金）～26日（木）</li> <li>・ターム制授業（第2ターム開講科目）の予備日：8月3日（金）</li> <li>・セメスター制授業（前期開講科目）の試験・補講週間：7月27日（金）～8月2日（木）</li> </ul>
	休業期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春季休業期間：4月1日（日）～8日（日）</li> <li>・夏季休業期間：8月3日（金）～9月30日（日） 集中講義, サマープログラム等の実施あり。</li> </ul>
10 月 ～ 3 月	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学祭：11月1日（木）～4日（日）</li> <li>・創立記念日：11月5日（月）</li> <li>・臨時休業日（大学入試センター試験準備）：1月18日（金）</li> <li>・卒業式：3月22日（金）</li> </ul>
	履修登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履修登録・修正期間（T1～T3開講科目を除く）：10月1日（月）～15日（月）</li> <li>・履修登録・修正期間（T1～T4開講科目およびT4-5型科目を除く）：11月30日（金）～12月13日（木）</li> </ul>
	振替授業日・補講等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金曜授業日：10月31日（水）<u>金曜日の授業を行います。</u></li> <li>・金曜授業日：11月20日（火）<u>金曜日の授業を行います。</u></li> <li>・月曜授業日：12月25日（火）<u>月曜日の授業を行います。</u></li> <li>・金曜授業日：12月26日（水）<u>金曜日の授業を行います。</u></li> <li>・ターム制授業（第4ターム開講科目）の補講週間：11月13日（火）, 16日（金）, 19日（月）, 21日（水）, 22日（木）</li> <li>・ターム制授業（第4ターム開講科目）の予備日：12月1日（土）</li> <li>・ターム制授業（第5ターム開講科目）の補講週間：1月24日（木）～1月30日（水）</li> <li>・ターム制授業（第5ターム開講科目）の予備日：2月7日（木）</li> <li>・セメスター制授業（後期開講科目）の試験・補講週間：1月31日（木）～2月6日（水）</li> </ul>
	休業期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季休業期間：12月28日（金）～1月4日（金）</li> <li>・臨時休業期間：2月7日（木）～3月31日（日） 集中講義, スプリングプログラム等の実施あり。</li> </ul>

